

千葉市営住宅鎌取団地 2号棟東外壁改修工事

図面リスト

図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺
A-00	表紙・図面リスト	---	A-15	2号棟東 EVホール展開図	1/100
A-01	工事概要・特記仕様書 1	---	A-16	2号棟東 階段室断面詳細図	1/100
A-02	特記仕様書 2	---	A-17	2号棟東 屋外階段詳細図	1/100
A-03	特記仕様書 3	---	A-18	2号棟東 共用廊下詳細図	1/60
A-04	配置図・案内図	1/1000	A-19	2号棟東 ベランダ詳細図	1/60
A-05	2号棟東 1階平面図	1/200	A-20	2号棟東 建具表 1	1/50
A-06	2号棟東 2～8階平面図	1/200	A-21	2号棟東 建具表 2	1/100
A-07	2号棟東 立面図 1 (南側)	1/200	A-22	2号棟東 詳細図 1	1/10・1/20 1/30
A-08	2号棟東 立面図 2 (北側)	1/200	A-23	2号棟東 詳細図 2	1/10
A-09	2号棟東 立面図 3 (東側・西側)	1/200	A-24	2号棟東 詳細図 3	1/10
A-10	2号棟東 1階天井伏図	1/200	A-25	2号棟東 詳細図 4	1/20・1/50
A-11	2号棟東 2～7階天井伏図	1/200	A-26	仮設計画図 (参考)	1/1000
A-12	2号棟東 8階天井伏図	1/200			
A-13	2号棟東 断面詳細図	1/100			
A-14	2号棟東 EVホール詳細図	1/100			

千葉市住宅供給公社

工事名

千葉市営住宅鎌取団地 2号棟東外壁改修工事

設計年月日

令和 6 年 3 月 日

変更年月日

令和 年 月 日

特記事項

特記事項



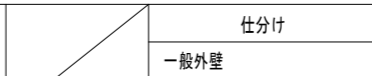
図面名

表紙・図面リスト

縮尺

図面番号

A-00

7. その他工事	2号棟東 数量				3. 工期・工程等	外壁改修方法							
	一般部		環境配慮部			作業の流れ	対象者	対象箇所数					
	設計	変更	設計	変更									
(1) 郵便受箱 取替 18戸用(8戸用+10戸用)	8ヶ所	---	---	---	(1) 作業不能日数：2日間(工期の初期は令和7年8月13日で算定)	(1)	マーキング、集計表・調査図の作成	業者	全数				
(2) 7㍉製自在型物干金物 取替 H630(縮小時)H780(最大時)	80組	---	---	---	(2) 上記(1)は、環境省が公表する関東地方 千葉 千葉地点におけるWBGT値(気温、湿度、日射・輻射を考慮した暑さ指数)過去5年分	(2)	補修前立ち合い確認	業者・公社	全数				
(3) 7㍉製室名札(部屋番号共)取替	80ヶ所	---	---	---	(2020年~2023年)について、本工事の工期に対応する期間(行政機関の休日に関する法律(昭和63年法律第91号)に定める行政機関の休日及び夏季休暇(3日)を除く)において、8時から17時の間にWBGT値が31以上となった時間を算定し、日数に換算したもの	(3)	マーキング・集計表・調査図の訂正	業者	全数				
(4) 掲示板 取替 (W1800×H900)	1ヶ所	---	---	---	5年分を平均したものの。	(4)	立会写真撮影	業者・公社	表 1~4				
(5) 掲示板 取替 (W1200×H900)	8ヶ所	---	---	---	(3) 気象条件により工期中に発生した猛暑による作業不能日数(当該現場における定時の現場作業時間において、環境省が公表する関東地方 千葉 千葉地点におけるWBGT値が31以上となり、かつ受注者が契約工事単位で全作業を中断し、又は現場を閉鎖した時間を算定	(5)	補修作業・工程写真撮影	業者	表 1~4				
(6) 階数表示板 取替 (1~8階 2階段)	16ヶ所	---	---	---	し、日数に換算したもの(小数点以下第一位を四捨五入する)が(1)の日数から着しく乖離した場合には、受注者は発注者へ工期の延長変更を協議することができる。	(6)	自主検査	業者	全数				
(7) 隔て板避難スツッカ 新規(7㍉箔 400×150)	144枚	---	---	---		(7)	補修後立会確認	業者・公社	全数				
(8) SUS製床下換気孔がリφ150 取替	18ヶ所	---	---	---		〈ひび割れ補修〉表 1							
(9) 雨水排水管 樋ﾊﾞﾝﾄﾞ・樋足 交換 (SUS製A100 L=80)	6ヶ所	---	---	---		ひび割れ	仕様	南面	北面	東(妻)面	西(妻)面	階段室	計
(10) 中継ﾄﾞﾚｲﾝ(鑄鉄製)ｶｰﾙｲｷﾞｷﾞ塗替 (共用廊下、ﾊﾞﾗﾝﾀﾞ、庇屋上)	82ヶ所	---	---	---		クラック小	(0.2mm以上1.0mm以下)	4か所	4か所	2か所	2か所	4か所	16か所
(11) 棟番号 既存金属製棟番号「C-」撤去(撤去跡補修共)	1ヶ所	---	---	---		クラック大	(1.0mmを超える)	4か所	4か所	2か所	2か所	4か所	16か所
(12) B1 外部階段(LED)照明器具(壁付型) 取替(防雨型)(1灯相当)	16台	---	---	---		〈欠損補修〉表 2							
(13) D1 外部階段(LED)照明器具(門柱型) 取替(防雨型)(1灯相当)	1台	---	---	---									
(14) C1 共用廊下(LED)照明器具(天井直付型) 取替 (1灯相当)	90台	---	---	---									南面
(15) C2 内部階段PH階・EV機械室(LED)照明器具交換(天井直付型) 取替 (1灯相当)	7台	---	---	---		〈爆裂補修〉表 3							
(16) C3 EVｶｰﾙ(LED)照明器具(天井直付型) 取替 (2灯相当)	2台	---	---	---									
(17) E1 EVｶｰﾙ(LED)非常用照明器具(天井直付型) 取替 (1灯相当)	15台	---	---	---									南面
(18) E2 内部階段(LED)非常用照明器具(天井直付型) 取替 (1灯相当)	8台	---	---	---		4か所	4か所	2か所	2か所	4か所	16か所		
(19) 消火器ｷｯｸｽ	24ヶ所	---	---	---	※施工にあたっては、足場を設置した後、現況(劣化状況等)を調査し、現況報告書(調査図を含む)・改修施工計画書を提出し、								
(20) 面格子取外し・再取付	80ヶ所	---	---	---	監督職員の現況確認及び、承諾を得た後、施工の事。 足場撤去にあたっては、監督職員による改修か所検査後撤去の事。								
(21) 外壁開口部ｽﾃﾝﾚｽ板ﾌｯｷﾞ (SUS304 t=1.5 W810×H510)	1ヶ所	---	---	---	※FRP系塗膜防水と防滑性ビニールシート貼りの取り付け部分に関しては、必ずW=100の重ねを取った後にポリマーセメント	【外壁仕上げ塗装工程写真について】							
(22) スﾃﾝﾚｽ製ｸﾞﾗｽﾞｰｶﾞﾝ φ100 取替	80ヶ所	---	---	---	モルタル塗りを行い仕上げる事。								
(23) スﾃﾝﾚｽ製ｸﾞﾗｽﾞｰｶﾞﾝ φ150 取替	80ヶ所	---	---	---									仕分け
(24) 7㍉製室名札 取替 (開閉器室・ﾄﾗﾝｽ室)	2ヶ所	---	---	---	外壁改修試験方法	一般外壁		4か所	4か所	2か所	2か所	4か所	16か所
(25) 横樋:硬質ポリ塩化ビニル管(VP)φ150 JIS K 6741 (SUS支持金物共) 取替	81.9m	---	---	---	下記以外は「建築改修工事共通仕様書令和7年版」によるものとする。	見上げ		4か所	4か所	2か所	2か所	4か所	16か所
(26) 縦樋:硬質ポリ塩化ビニル管(VPカラー)φ100 JIS K 6741 (SUS支持金物共) 取替	223m	---	---	---	① コア抜取りによるひび割れ部の注入状況の検査は実施するものとする。	【その他工程写真について】							
(27) 縦樋:硬質ポリ塩化ビニル管(VPカラー)φ75 JIS K 6741 (SUS支持金物共) 取替	8.3m	---	---	---	但し、抜取り位置については監督員と協議する事。	1. 鉄部	玄関扉、隔板枠、ガラリ、PS扉、	各 4か所					
(28) EVｶｰﾙ - 共用廊下床段差解消ﾓﾙﾀﾙかさ上げｽﾛｰﾌﾟﾌﾟﾚｰﾄ 新設	7ヶ所	---	---	---	1工事3個採取する コアは、径50~65mm程度、深さ70mm程度とする	2. 塩ビ管面	縦樋交換、雑排水塗装	各 4か所					
(29) 隔て板 取替 既存:石綿ｷﾞﾌﾞﾙﾄﾞ板 厚5.0 新設:けい酸ｶﾙｼﾞｳﾞﾙﾄﾞ板 厚5.0	m2	---	---	---	② シーリングの試験:簡易接着性試験を行うこと。(ただし、同じ材料の組合せで実施した試験成績表がある場合は、監督職員の承認を受けて、試験を省略することができる。)	3. ボード面	隔板	各 4か所					
(30) DSﾊﾞｰﾙ 取替 既存:石綿ｷﾞﾌﾞﾙﾄﾞ板 厚8.0 新設:けい酸ｶﾙｼﾞｳﾞﾙﾄﾞ板 厚8.0	m2	---	---	---	※①についてはサンプル提出のこと。	4. シーリング	外壁、建具	各 材料別:4か所					
(31) 連結送水管保温管 取替 ロックｰﾙ保温 厚25 ﾚｯｷﾝｸﾞ:ｽﾃﾝﾚｽ鋼板 厚0.2	43.9m	---	---	---		5. FRP	階段、ベランダ、庇	各 2か所					
(32) ﾎﾞｰﾄﾞ 取替 既存:ｽﾃﾝﾚｽｼﾞｮｲﾝﾄ(ﾄｯﾌﾟﾗｲﾄ)取外し・再取付け	1ヶ所	---	---	---		6. その他		各 4か所					
(33) ｶﾞﾗｽとめ取替 既存:ｸﾞﾚｲﾝｼﾞﾝｸﾞﾋｰﾄ 新規:ｼﾝｸﾞﾙｼﾞﾝｸﾞ(SR-1)	353m	---	---	---	発生材の処理等	※ 工程写真については、同じ位置・同じアングルで工程を撮影すること (全て共通)							
(34) 網入型板ｶﾞﾗｽ取替 厚6.8 (ｶﾞﾗｽ破損部)	7.3m2	---	---	---	(1) 建設副産物等	※ 表中の数量は、1棟あたりの数量であり各棟ごとに行うこと (全て共通)							
(35) ﾏﾞﾗｽ 取替	ヶ所	---	---	---	請負金額100万円以上の工事について建設資材利用、建設副産物の発生・排出の量の大小及び有無にかかわらず、ｺﾞﾌﾞﾙｽ・ﾌﾞﾗｽにより								
工期・工程に関する特記事項					本工事に係る「再生資源利用計画書」及び「再生資源利用促進計画書」を作成し、施工計画書に含め各1部提出すること。								
1. 工事条件					また、計画の実施状況(実績)については「再生資源利用実施書」「再生資源利用促進実施書」及び「ｺﾞﾌﾞﾙｽ・ﾌﾞﾗｽ工事登録証明書」を作成し、各1部提出する。								
本工事は、入居者が生活を営んでいる住棟に対しおこなう改修工事である為、高温期における入居者の熱中症対策として					(2) 建設ｸﾞﾙﾌﾞﾙ法								
10月1日以降まで下記工事の現場施工を禁止する。					イ 受注者は、特定建設資材の分別解体等が完了したときは、建設ｸﾞﾙﾌﾞﾙ法第18条に基づき、以下の項目を「再資源化等報告書」に記載し、監督職員に報告すること。								
(1) 仮設工事における南・北面養生ｼｰﾄの設置					なお、書面に添付する「再生資源利用実施書」及び「再生資源利用促進実施書」は「ｺﾞﾌﾞﾙｽ・ﾌﾞﾗｽ」を用いて作成したものを利用するものとする。								
(2) 住居の開口封鎖をおこなわなければならない南・北面の工事(下記に代表例を記載する)													
・外壁水洗い ・劣化部補修 ・環境配慮工事													
2. 週休2日促進工事													
本工事は、「千葉県建築工事における週休2日促進工事実施要領」に基づく、週休2日促進対象工事である。													
・完全週休2日(土日)I型					枠組足場を設ける場合は、「手すり先行工法に関するガイドライン」(旧厚生労働省 平成15年4月)により、設置については								
受注者が工事着手前に「完全週休2日(土日)」に取り組む旨を発注者と協議したうえで取り組むことができる。					同ガイドラインに基づく働きやすい安心感のある足場とし、二段手すりと幅木の機能を有する部材があらかじめ備えられた								
取り組みを希望しない場合は、月単位の週休2日に取り組むものとする。					手すり先行専用足場型とするか、または改善措置機材を用いて手すり先行専用足場型と同等の機能を確保するものとする。								

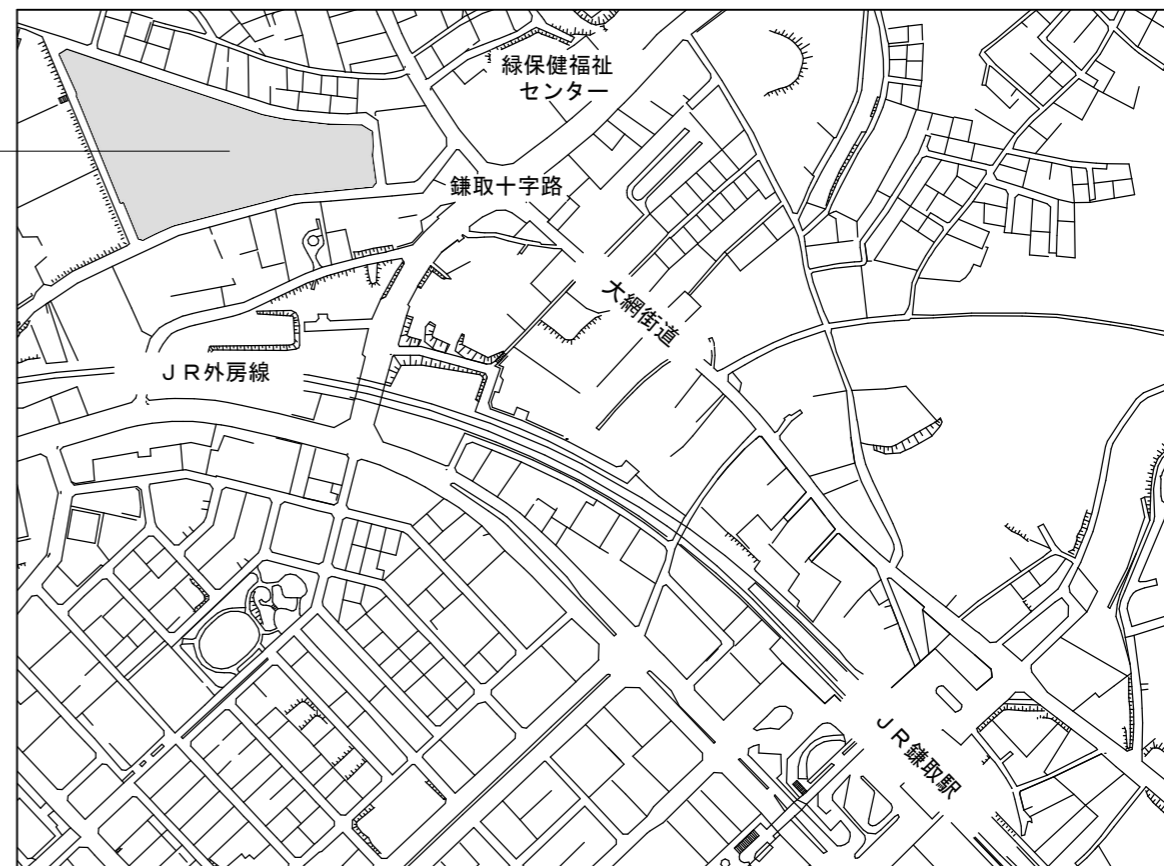
千葉市住宅供給公社	工 事 名 千葉市営住宅鎌取団地2号棟東外壁改修工事	設計年月日	令和 6 年 3 月 日	変更年月日	令和 年 月 日	図 面 名	特記仕様書2	縮 尺	---	図 面 番 号	A-02
		特記事項									

環境配慮改修工事その他工事	一般共通事項	11. 中間技術検査							
	1. 工事実績情報の登録（工事カルテ作成・登録）	本工事は、中間技術検査の対象工事とする。							
アスベスト含有建築仕上塗材	請負金額500万円以上の工事については、受注、変更及び竣工登録を行う	回数は1回、実施時期は監督職員の指示による。							
本建物において既存外壁塗膜にアスベストが含有されている(以下「アスベスト含有建築仕上塗材」という)こと									
から、アスベスト含有建築仕上塗材において下記の対応を行うこと。	2. 施工体制台帳	12. 社内検査							
	施工体制台帳、作業員名簿及び施工体系図の作成等については、千葉市の「下請負の適正化に関する指導	本工事は、社内検査対象工事とする。							
1. アスベスト含有建築仕上除去	指針」に従って行い、写しを監督職員に提出する。	社内検査員届、社内検査員経歴書、品質確認書及び社内検査結果を記載した報告書を提出する。							
対象部位：アスベスト含有建築仕上塗材の内、塗膜の付着力が脆弱な部位									
①. 施工数量調査	3. 環境への配慮	13. 現場代理人の取扱い							
劣化部補修に先立ち、施工数量調査をおこない、塗膜の付着力が脆弱な部位を記録し監督職員の確認を得る。	(1) 本工事に使用する建物内部の建築材料は、揮発性有機化合物の放散が極めて少ないものとする。	本工事中において、次に掲げる要件のすべてを満たしている場合は、現場代理人を3件まで兼任							
②. アスベスト含有建築仕上塗材の除去工法	また、ホルムアルデヒド発散建築材料については、F☆☆☆☆使用を原則とし、該当する材料がない	することができる。							
アスベスト含有建築仕上塗材の内、塗膜の付着力が脆弱な部位は、劣化部補修に先立ち「石綿飛散漏洩防止	場合は安全データシート等の安全性を確認できる資料を提出し、監督員の承諾を得ること。	(1) 請負金額が9,000万円未満（建築一式工事以外は、請負金額4,500万円未満）であること							
対策徹底マニュアル〔2.20版〕平成30年3月 厚生労働省」に従い下記工法により除去をおこなう。他工法の	(2) 千葉市グリーン購入推進方針に基づき、環境負荷を低減できる機材の選定に努める。	(2) 低入札価格調査基準価格を下回る価格により落札したものでないこと							
採用については、監督職員と協議すること。		(3) 特定建設工事共同企業体として契約するものでないこと							
・剥離剤併用手工具ケレン工法	4. 工事関係図書	(4) 兼任する工事が国又は他の地方公共団体発注工事であって、当該工事の発注者から現場							
・剥離剤併用超音波ケレン工法	工事関係図書は、工事中、監督職員から請求があったときは、速やかに提出できるようにするとともに、	代理人の兼任に関して認められていること							
③養生方法	完成時には、工事関係図書一式を監督職員に提出すること。	(5) 兼任する工事の工事個所が千葉市内に限ること							
・プラスチックシート		また、別敷地にて2件以上の工事を併せて発注する場合、一方の工事の請負金額が9,000万							
	5. 工事の保険	円以上（建築一式工事以外は、請負金額4,500万円以上）の場合は、現場代理人とは別に							
2. アスベスト含有建築仕上塗材劣化部補修(足場繋ぎ部含む)	(1) 受注者は工事のすべての物件に対して、工事目的物に相当する妥当な金額の火災保険・建設工事保険	補助技術者（他の工事現場に常駐し連絡や指示等を行う者）を専任する							
対象部位：アスベスト含有建築仕上塗材の内、塗膜の付着力が脆弱な部位及びアスベスト含有建築仕上塗材を	等に加え、契約書の写しを監督職員に提出する。								
傷つける工事部位	(2) 本工事中において、受注者は公共工事等に従事する者の業務上の負傷等に対する補償に必要な金額を	14. 監理技術者の取扱い							
①. 施工数量調査	担保する保険契約（法定外の労災保険）に附さなければならない。	本工事中において、監理技術者を選任配置する場合においては次の各号の要件をすべて満たす							
劣化部補修に先立ち、施工数量調査をおこない、塗膜の付着力が脆弱な部位を記録し監督職員の確認を得る。		場合は、監理技術者を2件まで兼任することができる。							
②. アスベスト含有建築仕上塗材の除去工法	6. 公共工事の実施に伴う環境負担の低減	(1) 建設業法第26条第3項第2号による監理技術者の職務を補佐する者（以下、「監理技							
アスベスト含有建築仕上塗材の内、塗膜の付着力が脆弱な部位は、劣化状況により適切な工法を選択の上	千葉市の環境方針に従い、公共工事の実施に伴う環境負荷の低減として取り組む項目は下記のとおりとし、	術者補佐」という。）を専任で配置する場合							
「石綿飛散漏洩防止対策徹底マニュアル〔2.20版〕平成30年3月 厚生労働省」に準じた施工を行う。	可能な範囲で環境配慮に努めること。	(2) 監理技術者補佐は、主任技術者の資格を有する者（建設業法第七条第二項イ、ロ又はハ							
工法の採用については、監督職員と協議する。	(1) 資材・廃土運搬時の環境配慮	に該当する者）のうち一級の技術検定の第一次検定に合格した者（一級施工管理技士補）							
例)アスベスト湿潤材塗布の上、集じん装置付き(HEPAフィルター付き掃除機併用)ディスクグラインダーケレン工法 等	(2) 工事実施時の騒音・振動の低減への配慮	又は一級施工管理技士等の国家資格者、学歴や実務経験により監理技術者の資格を有する							
③養生方法	(3) 基礎工事実施時の地下水汚染及び土壌汚染防止への配慮	者であること。なお、監理技術者補佐の建設業法第27条の規定に基づく技術検定種目は、							
・プラスチックシート	(4) 建設副産物の発生抑制及び再利用の推進	建設業法第26条第3項第2号の規定の適用を受ける監理技術者に求める技術検定種目と							
		同じであること							
3. 官公署その他への確認調整届出手続等	7. 安全訓練等の実施	(3) 請負金額が2億円未満である場合							
①. 工事の着手、施工、完成に当り、関係官公署その他関係機関への必要な確認調整届出手続き等は請負者が遅延なく行う。	「建築工事安全施工技術指針」及び「公共工事の発注における工事安全対策要綱」に従い、工事の安全確保	(4) 低入札価格調査基準価格を下回る価格により落札し、契約するものでない場合							
②上記既定の確認調整届出手続きをおこなうに当たっては、内容について、あらかじめ監督職員に報告する。	に努めるとともに、工事着手後、原則として作業員全員の参加により月当たり半日以上時間を割当てて、	(5) 特定建設工事共同企業体として契約するものでない場合							
③関係法令等に基づく官公署その他の関係機関の検査においては、その検査に必要な資機材、労務等を提供すること。	安全訓練等を実施し、その実施状況を記録した資料を整備・保管し、監督職員の請求があった場合は、直ち	(6) 公告又は指名若しくは見積通知書において、主任（監理）技術者の専任配置を求めて							
④特定粉じん濃度測定(測定方法は平成元年環境省告示93号による)	に提示できる体制とすること。	ものでない場合							
・行う 4か所 施工前・施工中・施工後の計12回		(7) 兼任する工事が、千葉市及び当社が発注する建設工事であること							
⑤一定規模以上の建築物等について、石綿含有建材の有無に関わらず、事前調査結果を都道府県等へ報告すること。	8. 工事における創意工夫等実施状況								
報告方法：石綿事前調査報告システム	受注者は工事施工において、自ら立案実施した創意工夫や技術力に関する項目又は地域社会への貢献として								
	評価できる項目について、工事完了までに所定の様式により提出することができる。								
	9. VE提案								
	制限付一般競争入札による工事においては、契約締結後に施工方法等の提案を受付ける。								
	VE提案については、技術管理課ホームページ「契約後VE方式のページ」による。								
	10. 施工図等の取扱								
	施工図等の著作権に係わる工事目的物等に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。								

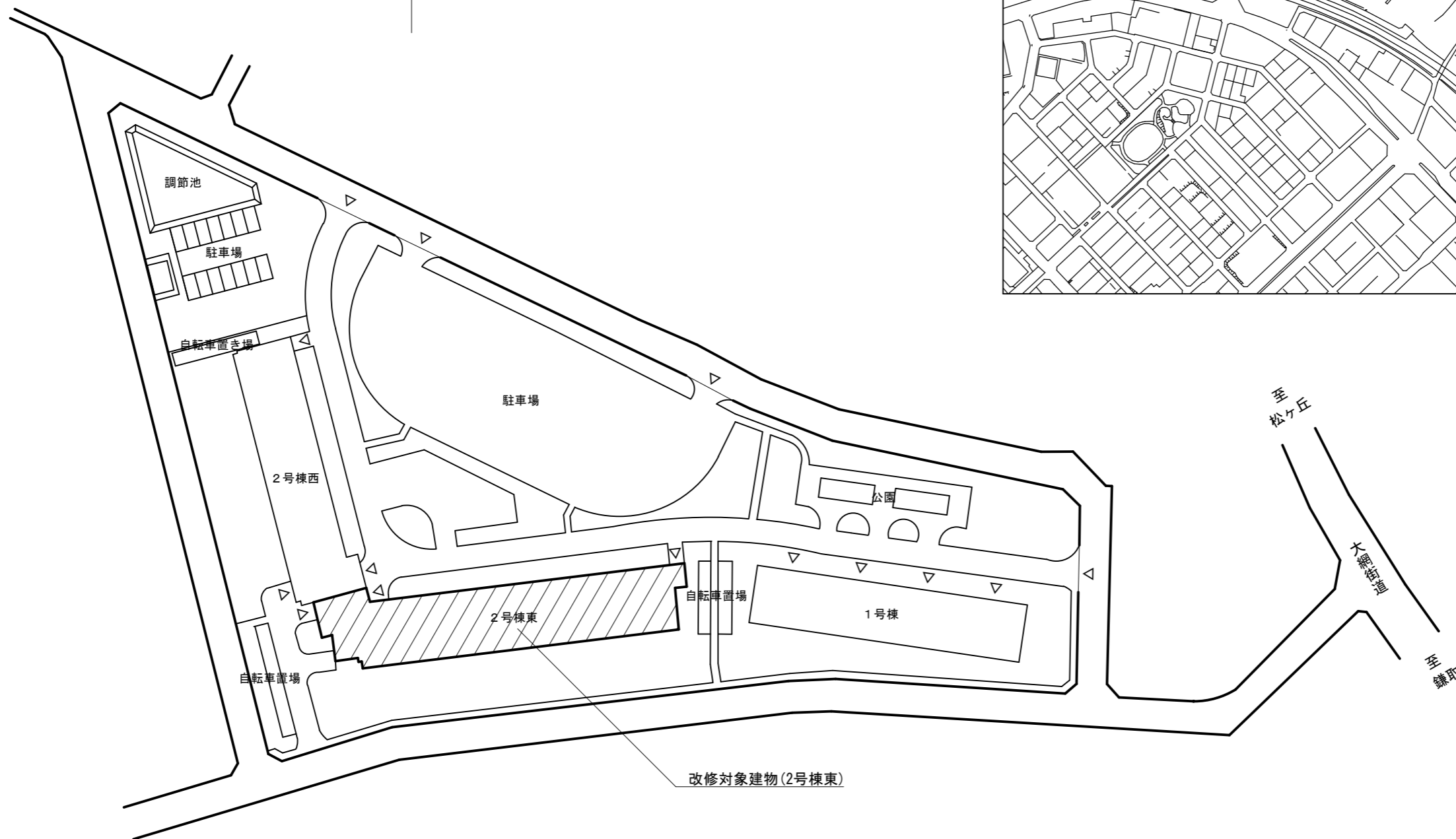
千葉市住宅供給公社	工 事 名 千葉市営住宅鎌取団地2号棟東外壁改修工事	設計年月日	令和 6 年 3 月 日	変更年月日	令和 年 月 日	図 面 名	特記仕様書3	縮 尺	---	図 面 番 号	A-03
		特記事項		特記事項							



千葉市緑区鎌取町112番地の23



鎌取団地 案内図



配置図 S=1/1000

千葉市住宅供給公社

工事名

千葉市営住宅鎌取団地2号棟東外壁改修工事

設計年月日 令和 6 年 3 月 日

特記事項

変更年月日 令和 年 月 日

特記事項

図面名

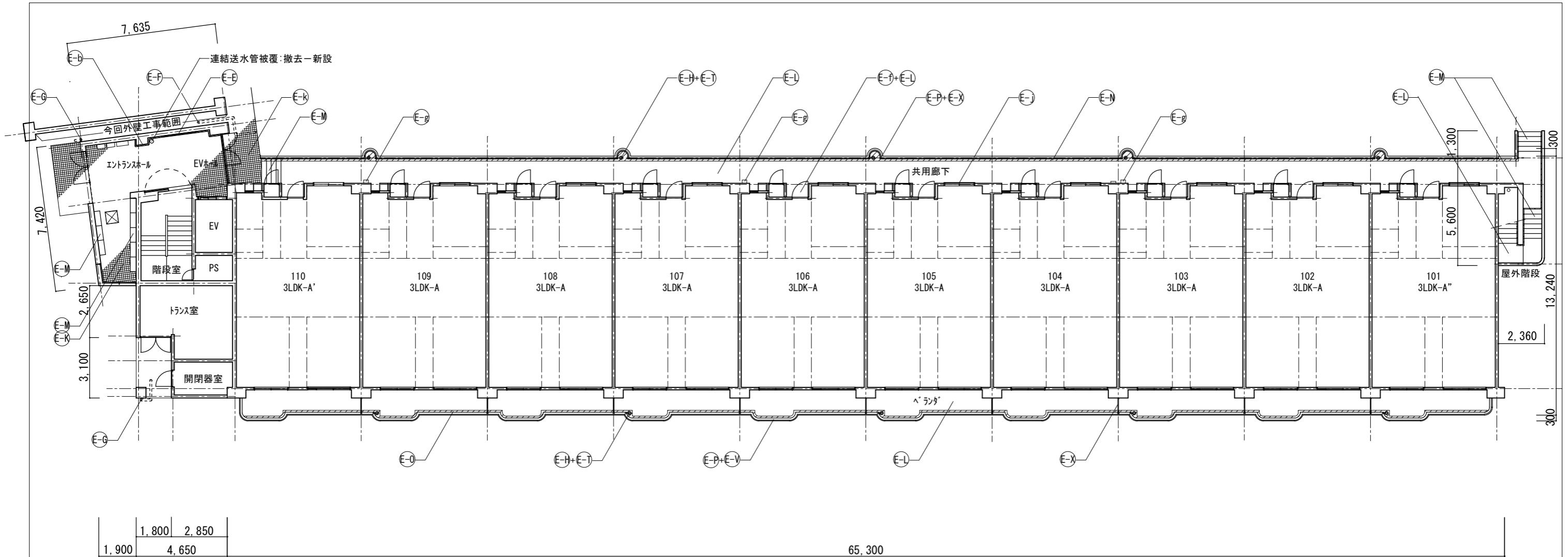
配置図・案内図

縮尺

1/1000

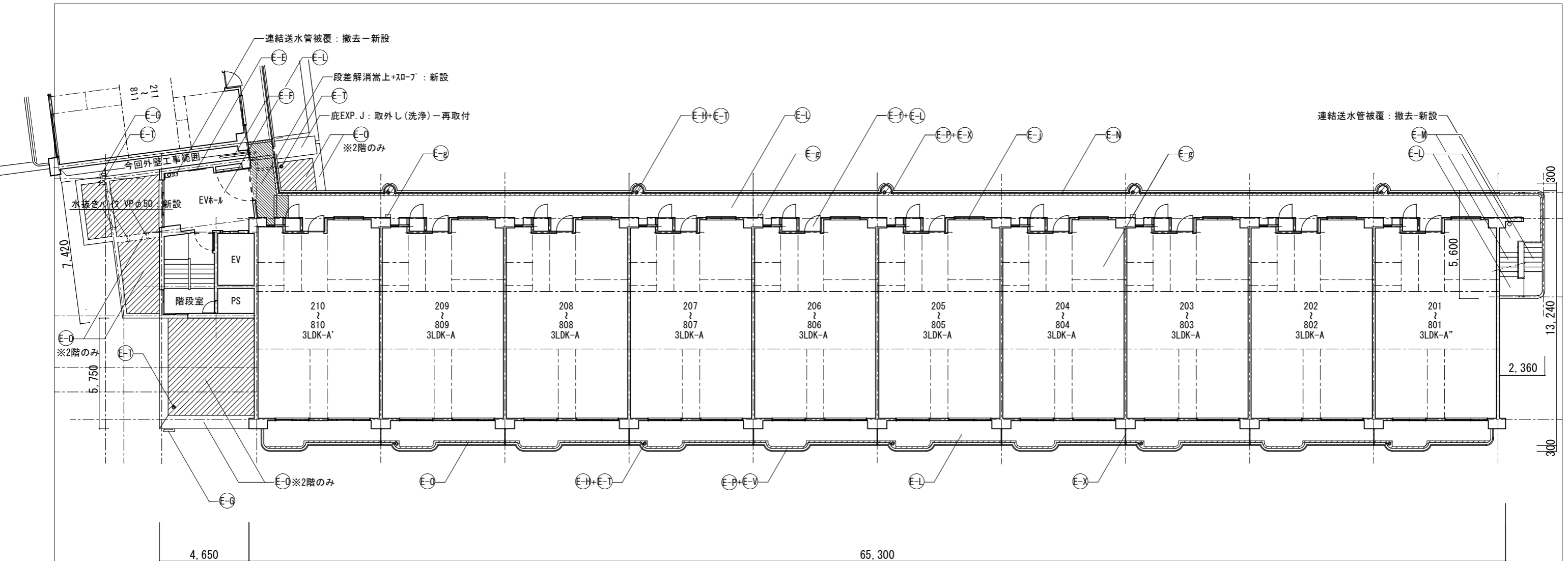
図面番号

A-04



1階平面図

記号	仕上げ	記号	仕上げ	記号	仕上げ	記号	仕上げ	記号	仕上げ
E-A	外壁：水性アクリル樹脂塗料塗	E-I	集合郵便受け：撤去一新設	E-O	へらんた・屋根 ：FRP系防水（平場はシートと100mm以上重ねること）	E-V	共用廊下・へらんた手摺へんた（繊維強化セメント板）：撤去 FRP複合板へんたt=4.0：新設	E-g	消火器BOX：撤去一新設
E-B	軒天・上裏・段裏・天井：水性アクリル樹脂塗料塗（透湿性）	E-J	塩ビ製クレーンフックφ100：DP3級塗替え 周囲シーリング：打替え	E-P	共用廊下・へらんた手摺支柱：支柱柱脚部へんた材充填補修 ：支柱柱脚部廻り防水端部へんた打ち	E-W	鉄部（トラップ・隔壁枠・設備配管等） ：DP1級塗替え（細幅）	E-i	既存丸型ウエザークラップ：撤去 ステンレス製ウエザークラップφ100・φ150：新設 周囲シーリング：打替え
E-C	外中木：モルタルのり引き	E-K	下地調整：ホリマセメントモルタル塗	E-Q	既存床下換気グリッド：撤去 ステンレス製床下換気グリッドφ150：新設 周囲シーリング：打替え	E-X	隔壁：DP3級塗替え	E-j	窓面格子：取外し - 再取付
E-D	設備ボックス・玄関扉（外部・枠共見付部）・点検口扉（両面・枠共） PS扉（片面・枠共）：DP1級塗替え	E-L	共用廊下・へらんた・EVホール・外部階段踊り場：床面 ・ホリマセメントモルタル塗（水勾配調整共）の上 防滑性ビニル床シート張 t=2.5 シーリング打ち（全周）	E-R	シーリング打ち又は打替え	E-Y	既存室名札：撤去 FRP製室名札：新設	E-k	外壁タイル：洗浄
E-E	既存掲示板：撤去 FRP製塩ビシール板：貼掲示板：新設	E-M	共用廊下・外部階段：踏面・蹴上 ・ホリマセメントモルタル塗（水勾配調整共）の上 防滑性ビニル床シート張 t=2.5 シーリング打ち（全周）	E-S	既存物干し金物：撤去 FRP製自在物干し金物：新設	E-Z	既存階数表示板：撤去 ステンレス製階数表示板：新設		
E-F	縦樋（鋼管100A）：DP1級塗替（細幅） 取付金物：ステンレス製に交換	E-N	共用廊下・外部階段 ：FRP系防水（平場はシートと100mm以上重ねること） ・側溝（踏面及び蹴上を含む）：シート重ね部等 ・壁側巾木：シール押え ・手摺下（立上り・天端）：L型アルミアングル押え ・階段壁巾木：FB押え	E-T	共用廊下・へらんた：中継ドレン タルコキシ塗替え	E-b	塩ビ製設備配管類（ホリックス含む）：DP3級塗替え（細幅）		
E-G	屋根縦樋（塩ビ管φ75）：撤去 硬質ポリ塩化ビニル管φ100（カラー）：新設 取付金物：ステンレス製に交換			E-U	EVホール・階段室：内壁 つや有り合成樹脂エポキシインテックス塗料塗（水性反応硬化形）	E-c	外部階段床シート押え ステンレス製床エッジ：新設		
E-H	共用廊下・へらんた：縦樋（塩ビ管φ100）：撤去 硬質ポリ塩化ビニル管φ100（カラー）：新設 取付金物：ステンレス製に交換			E-V	住戸入口床：サタケ掛け	E-d	外壁モイロタイル：劣化部補修		
				E-X		E-e	PH鉄骨：DP1級塗替え	凡例	——— シーリング打替え目地を示す （バックアップ材共）
						E-f		▨ 排水溝：FRP塗膜防水を示す	



2～8階平面図

記号	仕上げ	記号	仕上げ	記号	仕上げ	記号	仕上げ	記号	仕上げ
E-A	外壁: 水性アクリル樹脂塗料塗	E-I	集合郵便受け: 撤去-新設	E-O	ベランダ・屋根 : FRP系防水(平場はシートと100mm以上重ねること) ・側溝: シート重ね部等 ・手摺下(立上り・天端): L型アルミアンク [®] 押し ・サッシ側壁立上り: シール押し ・屋根: L型アンク [®] 押し+シール押し	E-V	共用廊下・ベランダ手摺 [®] 補(繊維強化セメント板): 撤去 アルミ複合板 [®] 厚t=4.0: 新設	E-g	消火器BOX: 撤去-新設
E-B	軒天・上裏・段裏・天井: 水性アクリル樹脂塗料塗(透湿性)	E-J	塩ビ [®] 製クレーン [®] φ100: DP3級塗替え 周囲シーリング: 打替え	E-P	共用廊下・ベランダ・EVホール・外部階段踊り場: 床面 ・ホリマセメント [®] モルタル塗(水勾配調整共)の上 防湿性 [®] ニル床シート張 t=2.5 シーリング [®] 打ち(全周)	E-W	鉄部(クレーン [®] ・隔壁枠・設備配管等) : DP1級塗替え(細幅)	E-i	既存丸型ウエザ [®] -カバー: 撤去 ステンレス製ウエザ [®] -カバーφ100・φ150: 新設 周囲シーリング: 打替え
E-C	外中木: モルタルのり引き	E-K	下地調整: ホリマセメント [®] モルタル塗	E-Q	共用廊下・外部階段: 踏面・蹴上 ・ホリマセメント [®] モルタル塗(水勾配調整共)の上 防湿性 [®] ニル床シート張 t=2.5 シーリング [®] 打ち(全周)	E-X	隔壁: DP3級塗替え	E-j	窓面格子: 取外し-再取付
E-D	設備ボックス・玄関扉(外部・枠共見付部)・点検口扉(両面・枠共) PS扉(片面・枠共): DP1級塗替え	E-L	共用廊下・外部階段: 踏面・蹴上 ・ホリマセメント [®] モルタル塗(水勾配調整共)の上 防湿性 [®] ニル床シート張 t=2.5 シーリング [®] 打ち(全周)	E-R	シーリング [®] 打ち又は打替え	E-Y	既存室名札: 撤去 アルミ製室名札: 新設	E-k	外壁タイル: 洗浄
E-E	既存掲示板: 撤去 アルミ [®] 塩化ビニル [®] 貼掲示板: 新設	E-M	共用廊下・外部階段: 踏面・蹴上 ・ホリマセメント [®] モルタル塗(水勾配調整共)の上 防湿性 [®] ニル床シート張 t=2.5 シーリング [®] 打ち(全周)	E-S	既存物干し金物: 撤去 アルミ [®] 製自在物干し金物: 新設	E-b	塩ビ [®] 製設備配管類(ボックス含む): DP3級塗替え(細幅)		
E-F	縦樋(鋼管100A): DP1級塗替(細幅) 取付金物: ステンレス製に交換	E-N	共用廊下・外部階段 : FRP系防水(平場はシートと100mm以上重ねること) ・側溝(踏面及び蹴上を含む): シート重ね部等 ・壁側巾木: シール押し ・階段壁巾木: FB押し ・手摺下(立上り・天端): L型アルミアンク [®] 押し	E-T	共用廊下・ベランダ: 中継ドレイン [®] 樹脂 [®] 押し	E-c	外部階段床シート押し ステンレス製床エッジ: 新設		
E-G	屋根縦樋(塩ビ [®] 管φ75): 撤去 硬質 [®] 塩化ビニル [®] 管φ100(カラー): 新設 取付金物: ステンレス製に交換			E-U	EVホール・階段室: 内壁 つや有り合成樹脂エポキシ [®] イン [®] 塗料塗(水性反応硬化形)	E-d	外壁 [®] イタイル: 劣化部補修		
E-H	共用廊下・ベランダ: 縦樋(塩ビ [®] 管φ100): 撤去 硬質 [®] 塩化ビニル [®] 管φ100(カラー): 新設 取付金物: ステンレス製に交換					E-e	PH鉄骨: DP1級塗替え	凡例	——— シーリング [®] 打替え目地を示す (バックアップ [®] 材共)
						E-f	住戸入口床: サツナ [®] 掛け		▨ 排水溝: FRP塗膜防水を示す

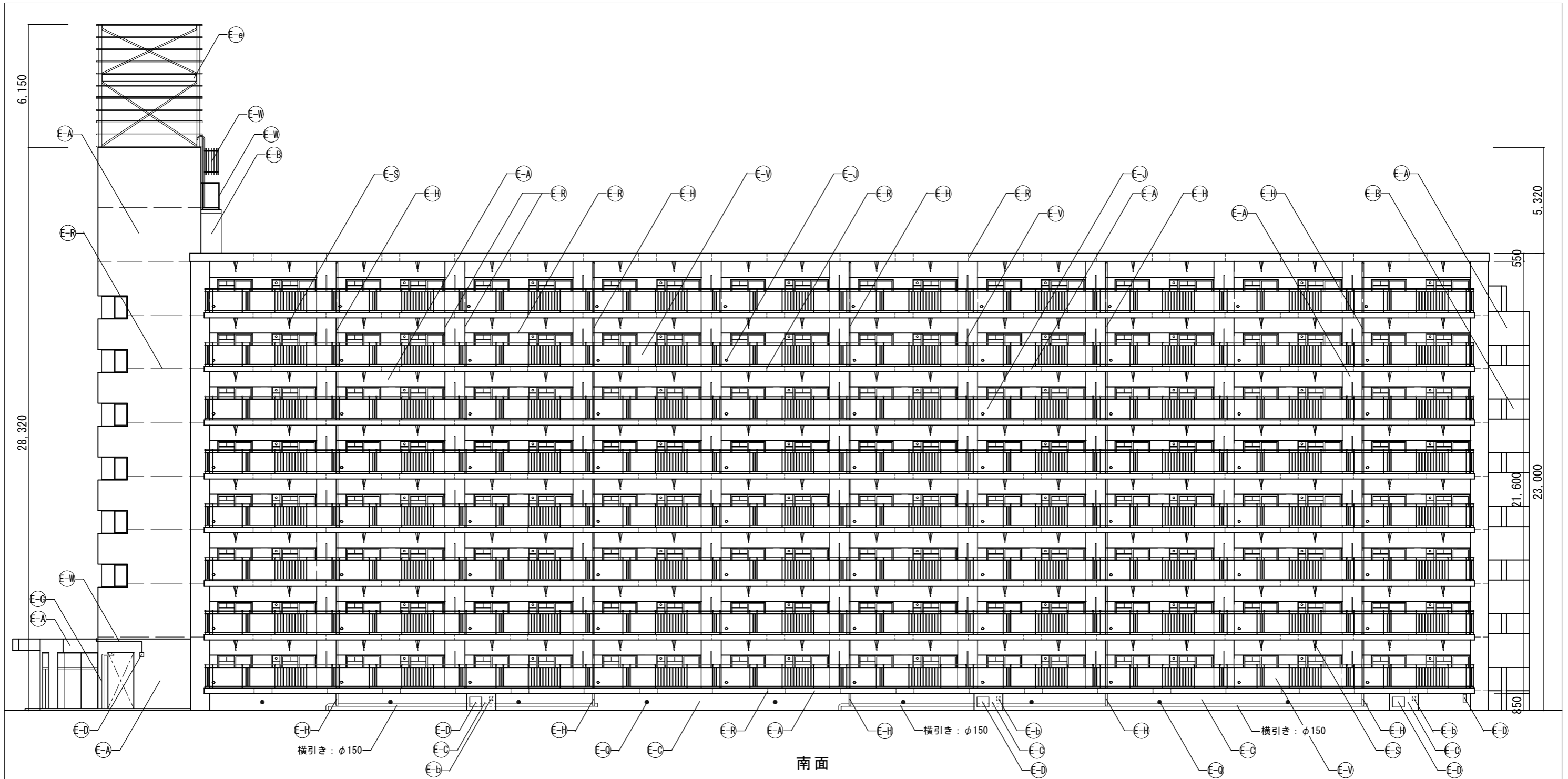
千葉市住宅供給公社

工事名
千葉市営住宅鎌取団地2号棟東外壁改修工事

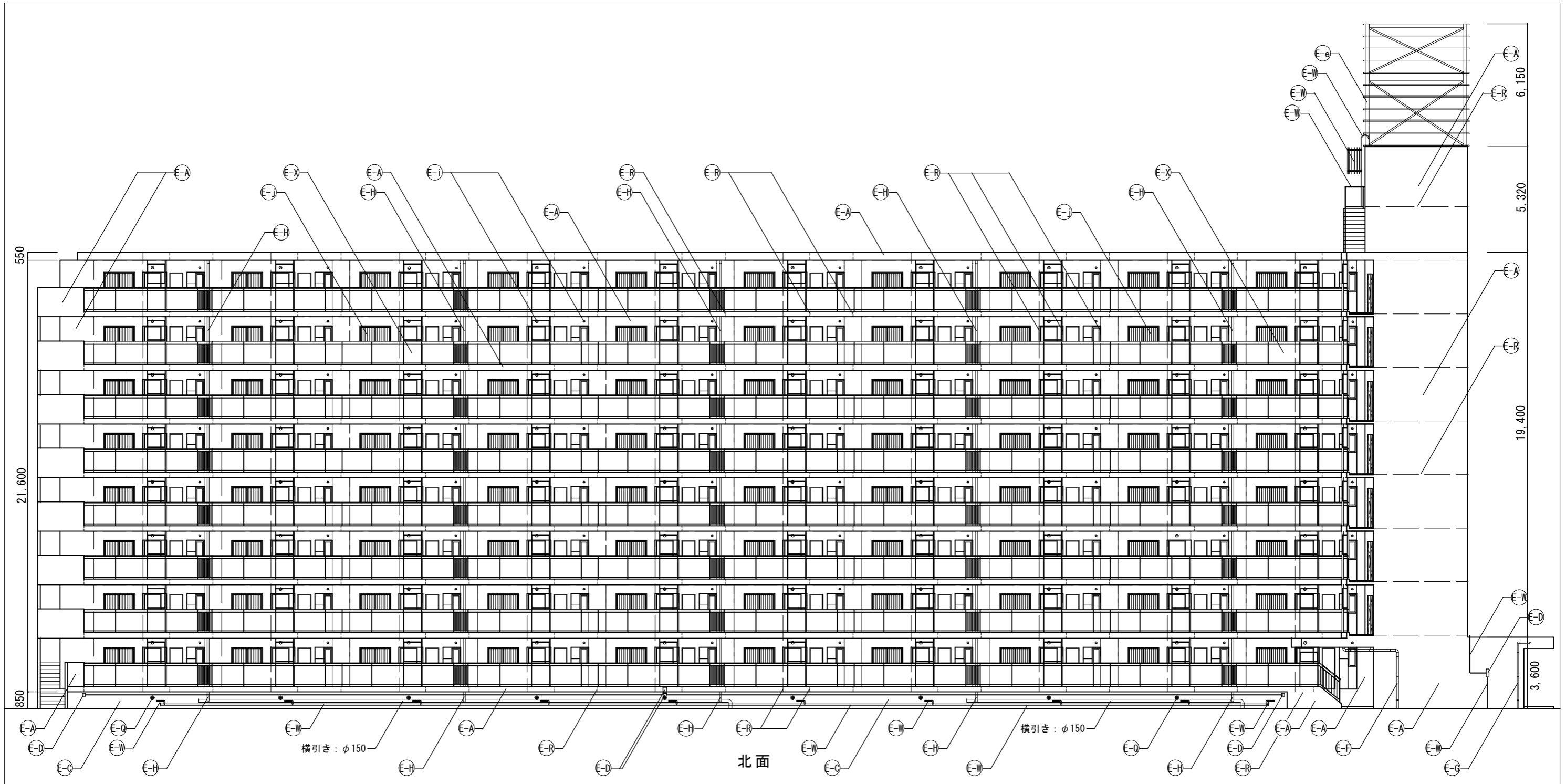
設計年月日 令和6年3月 日
変更年月日 令和 年 月 日
特記事項

2号棟東 2～8階平面図

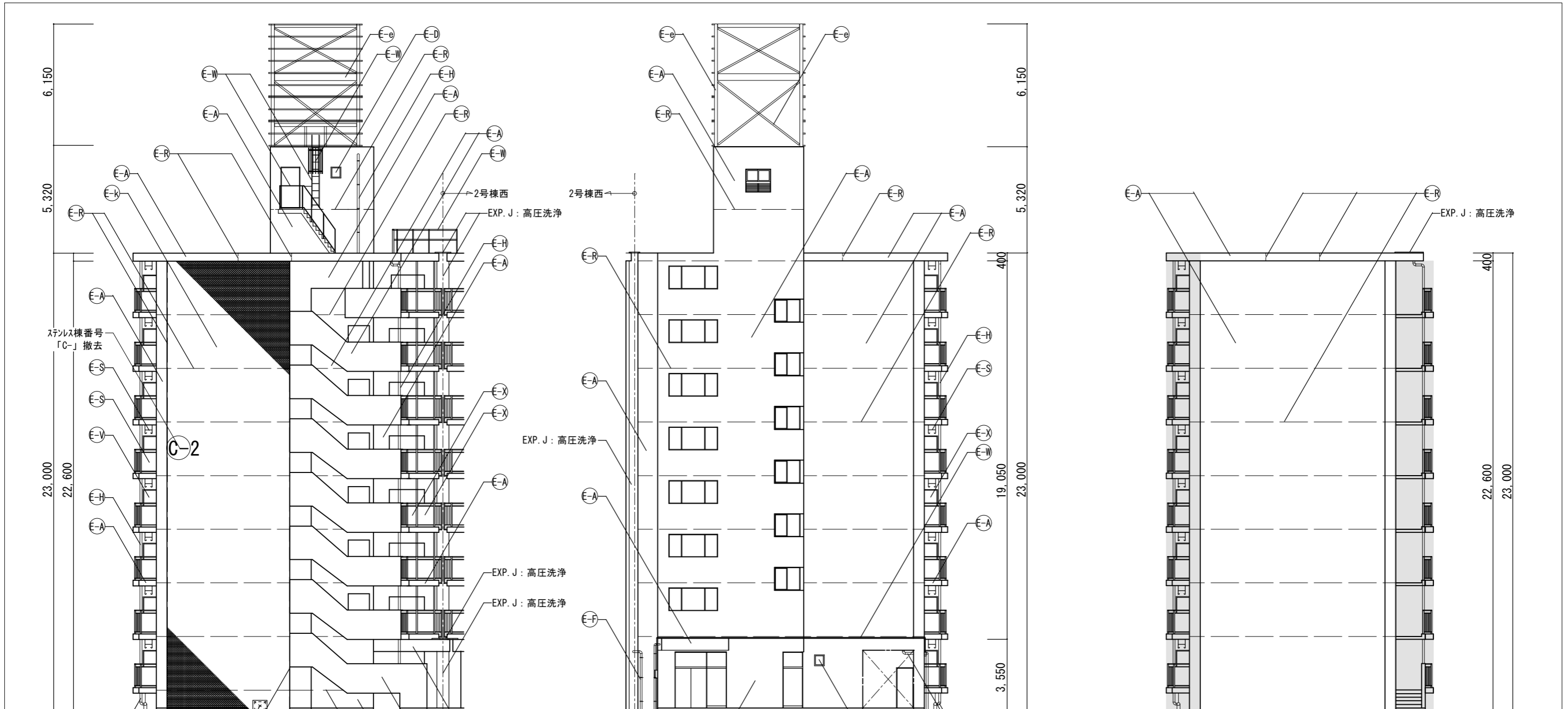
縮尺 1/200
図面番号 A-06



記号	仕上げ	E-I	集合郵便受け：撤去一新設	E-O	ベランダ・屋根 ・FRP系防水(平場はシートと100mm以上重ねること) ・側溝：シート重ね部等 ・手摺下(立上り・天端)：L型アルミアンクル押え ・サッシ側壁立上り：シール押え ・屋根：L型アンクル押え+シール押え	E-V	共用廊下・ベランダ手摺ハコ補(繊維強化セメント板)：撤去 アルミ複合板ハコt=4.0：新設	E-g	消火器BOX：撤去一新設
E-A	外壁：水性アクリル樹脂塗料塗	E-U	塩ビ製クーラーシェードφ100：DP3級塗替え 周囲シーリング：打替え	E-P	共用廊下・ベランダ手摺支柱：支柱脚部ケラ付材充填補修 支柱脚部廻り防水端部シール打ち	E-W	鉄部(ドラップ・隔壁枠・設備配管等) ：DP1級塗替え(細幅)	E-i	既存丸型ウエザークラップ：撤去 ステンレス製ウエザークラップφ100・φ150：新設 周囲シーリング：打替え
E-B	軒天・上裏・段裏・天井：水性アクリル樹脂塗料塗(透湿性)	E-K	下地調整：ホリマセメントモルタル塗	E-Q	既存床下換気グリ：撤去 ステンレス製床下換気グリφ150：新設 周囲シーリング：打替え	E-X	隔壁：DP3級塗替え	E-j	窓面格子：取外し - 再取付
E-C	外巾木：モルタルのり引き	E-L	共用廊下・ベランダ・EVホール・外部階段踊り場：床面 ・ホリマセメントモルタル塗(水勾配調整共)の上 防滑性ビニル床シート張 t=2.5 シーリング打ち(全周)	E-R	シーリング打ち又は打替え	E-Y	既存室名札：撤去 アルミ製室名札：新設	E-k	外壁タイル：洗浄
E-D	設備ボックス・玄関扉(外部・枠共見付部)・点検口扉(両面・枠共) PS扉(片面・枠共)：DP1級塗替え	E-M	共用廊下・外部階段：踏面・蹴上 ・ホリマセメントモルタル塗(水勾配調整共)の上 防滑性ビニル床シート張 t=2.5 シーリング打ち(全周)	E-S	既存物干し金物：撤去 アルミ製自在物干し金物：新設	E-Z	既存階数表示板：撤去 ステンレス製階数表示板：新設		
E-E	既存掲示板：撤去 アルミ枠ビニル貼掲示板：新設	E-N	共用廊下・外部階段 ・FRP系防水(平場はシートと100mm以上重ねること) ・側溝(踏面及び蹴上を含む)：シート重ね部等 ・壁側巾木：シール押え ・手摺下(立上り・天端)：L型アルミアンクル押え ・階段壁巾木：FB押え	E-T	共用廊下・ベランダ：中継ドレイン 樹脂コシ塗替え	E-b	塩ビ製設備配管類(ホリックス含む)：DP3級塗替え(細幅)		
E-F	縦樋(鋼管100A)：DP1級塗替え(細幅) 取付金物：ステンズ製に交換			E-U	EVホール・階段室：内壁 つや有り合成樹脂エマルジョンペイント塗料塗(水性反応硬化形)	E-c	外部階段床シート押え ステンレス製床エッジ：新設		
E-G	屋根根絶樋(塩ビ管φ75)：撤去 硬質ポリ塩化ビニル管φ100(カテ)：新設 取付金物：ステンズ製に交換					E-d	外壁タイル：劣化部補修		
E-H	共用廊下・ベランダ：縦樋(塩ビ管φ100)：撤去 硬質ポリ塩化ビニル管φ100(カテ)：新設 取付金物：ステンズ製に交換					E-e	PH鉄骨：DP1級塗替え	凡例	--- シーリング打替え目地を示す (バックアップ材共)

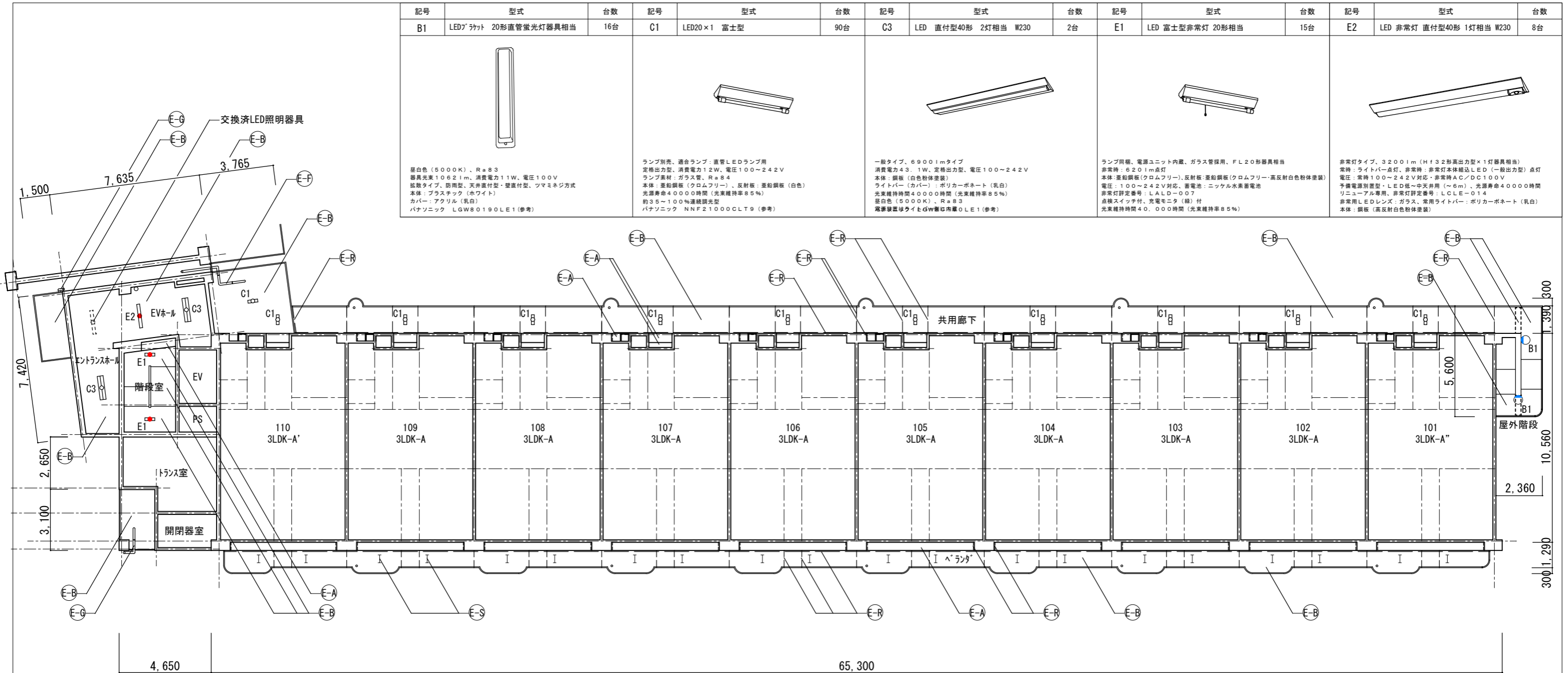


記号	仕上げ	E-I	集合郵便受け：撤去一新設	E-O	ベランダ・屋根 ：FRP系防水(平場はシートと100mm以上重ねること) ・側溝：シート重ね部等 ・手摺下(立上り・天端)：L型アルミアンクル押え ・サッシ側壁立上り：シール押え ・屋根：L型アンクル押え+シール押え	E-V	共用廊下・ベランダ手摺ハコ(繊維強化セメント板)：撤去 アルミ複合板ハコt=4.0：新設	E-g	消火器BOX：撤去一新設
E-A	外壁：水性アクリル樹脂塗料塗	E-J	塩ビ製クーラーシーストφ100：DP3級塗替え 周囲シーリング：打替え	E-P	共用廊下・ベランダ手摺支柱：支柱脚部ケラ付材充填補修 ：支柱脚部廻り防水端部シール打ち	E-W	鉄部(ラップ・隔壁枠・設備配管等) ：DP1級塗替え(細幅)	E-i	既存丸型ウエザークラップ：撤去 ステンレス製ウエザークラップφ100・φ150：新設 周囲シーリング：打替え
E-B	軒天・上裏・段裏・天井：水性アクリル樹脂塗料塗(透水性)	E-K	下地調整：ホリマセメントモルタル塗	E-Q	既存床下換気グリ：撤去 ステンレス製床下換気グリφ150：新設 周囲シーリング：打替え	E-X	隔壁：DP3級塗替え	E-j	窓面格子：取外し - 再取付
E-C	外中木：モルタルのり引き	E-L	共用廊下・ベランダ・EVホール・外部階段踊り場：床面 ・ホリマセメントモルタル塗(水勾配調整共)の上 防滑性ビニルシート張 t=2.5 シーリング打ち(全周)	E-R	シーリング打ち又は打替え	E-Y	既存室名札：撤去 アルミ製室名札：新設	E-k	外壁タイル：洗浄
E-D	設備ボックス・玄関扉(外部・枠共見付部)・点検口扉(両面・枠共) PS扉(片面・枠共)：DP1級塗替え	E-M	共用廊下・外部階段：踏面・蹴上 ・ホリマセメントモルタル塗(水勾配調整共)の上 防滑性ビニルシート張 t=2.5 シーリング打ち(全周)	E-S	既存物干し金物：撤去 アルミ製自在物干し金物：新設	E-Z	既存階数表示板：撤去 ステンレス製階数表示板：新設		
E-E	既存掲示板：撤去 アルミ製掲示板：新設	E-N	共用廊下・外部階段 ：FRP系防水(平場はシートと100mm以上重ねること) ・側溝(踏面及び蹴上を含む)：シート重ね部等 ・壁側巾木：シール押え ・手摺下(立上り・天端)：L型アルミアンクル押え	E-T	共用廊下・ベランダ：中継ドレイン 樹脂製シール押え	E-b	塩ビ製設備配管類(ボックス含む)：DP3級塗替え(細幅)		
E-F	堅樋(鋼管100A)：DP1級塗替え(細幅) 取付金物：ステンレス製に交換			E-U	EVホール・階段室：内壁 つや有り合成樹脂エマルジョンペイント塗料塗(水性反応硬化形)	E-c	外部階段床シート押え ステンレス製床エッジ：新設		
E-G	屋根根巻樋(塩ビ管φ75)：撤去 硬質ポリ塩化ビニル管φ100(カテ)：新設 取付金物：ステンレス製に交換				E-S	外壁サッシ枠：劣化部補修			
E-H	共用廊下・ベランダ：堅樋(塩ビ管φ100)：撤去 硬質ポリ塩化ビニル管φ100(カテ)：新設 取付金物：ステンレス製に交換				E-T	PH鉄骨：DP1級塗替え	凡例	--- シーリング打替え目地を示す (パッキング材共)	



東面 西面 2号棟西 南面

記号	仕上り	記号	仕上り	記号	仕上り	記号	仕上り	記号	仕上り
E-A	外壁：水性アクリリウム樹脂塗料塗	E-I	集合郵便受け：撤去一新設	E-O	ベランダ・屋根 ：FRP系防水(平場はシートと100mm以上重ねること) ・側溝：シート重ね部等 ・手摺下(立上り・天端)：L型アルミアンクル押え ・サッシ側壁立上り：シール押え ・屋根：L型アンクル押え+シール押え	E-V	共用廊下・ベランダ手摺ハコ補(繊維強化セメント板)：撤去 アルミ複合板ハコ補t=4.0：新設	E-g	消火器BOX：撤去一新設
E-B	軒天・上裏・段裏・天井：水性アクリリウム樹脂塗料塗(透湿性)	E-J	塩ビ製クーラーリフφ100：DP3級塗替え 周囲シーリング：打替え	E-P	共用廊下・ベランダ・EVホール・外部階段踊り場：床面 ・ホリマセメントモルタル塗(水勾配調整共)の上 防湿性ビニルシート張 t=2.5 シーリング打ち(全周)	E-W	鉄部(タラップ・隔壁枠・設備配管等) ：DP1級塗替え(細幅)	E-i	既存丸型ウエザークラップ：撤去 ステンレス製ウエザークラップφ100・φ150：新設 周囲シーリング：打替え
E-C	外中木：モルタルのり引き	E-K	下地調整：ホリマセメントモルタル塗	E-Q	既存床下換気グリ：撤去 ステンレス製床下換気グリφ150：新設 周囲シーリング：打替え	E-X	隔壁：DP3級塗替え	E-j	窓面格子：取外し - 再取付
E-D	設備ボックス・玄関扉(外部・枠共見付部)・点検口扉(両面・枠共) PS扉(片面・枠共)：DP1級塗替え	E-L	共用廊下・外部階段：踏面・蹴上 ・ホリマセメントモルタル塗(水勾配調整共)の上 防湿性ビニルシート張 t=2.5 シーリング打ち(全周)	E-R	シーリング打ち又は打替え	E-Y	既存室名札：撤去 アルミ製室名札：新設	E-k	外壁タイル：洗浄
E-E	既存掲示板：撤去 アルミ枠ビニル製貼掲示板：新設	E-M	共用廊下・外部階段：踏面・蹴上 ・ホリマセメントモルタル塗(水勾配調整共)の上 防湿性ビニルシート張 t=2.5 シーリング打ち(全周)	E-S	既存物干し金物：撤去 アルミ製自在物干し金物：新設	E-Z	既存階数表示板：撤去 ステンレス製階数表示板：新設		
E-F	縦樋(鋼管100A)：DP1級塗替え(細幅) 取付金物：ステンレス製に交換	E-N	共用廊下・外部階段 ：FRP系防水(平場はシートと100mm以上重ねること) ・側溝(踏面及び蹴上を含む)：シート重ね部等 ・壁側中木：シール押え ・階段壁中木：FB押え	E-T	共用廊下・ベランダ：中継ドレイン タイルホコシ塗替え	E-b	塩ビ製設備配管類(ホコシ含む)：DP3級塗替え(細幅)		
E-G	屋根縦樋(塩ビ管φ75)：撤去 硬質ポリ塩化ビニル管φ100(カラー)：新設 取付金物：ステンレス製に交換			E-U	EVホール・階段室：内壁	E-c	外部階段床シート押え ステンレス製床エッジ：新設		
E-H	共用廊下・ベランダ：縦樋(塩ビ管φ100)：撤去 硬質ポリ塩化ビニル管φ100(カラー)：新設 取付金物：ステンレス製に交換					E-d	外壁タイル：劣化部補修		
						E-e	PH鉄骨：DP1級塗替え	凡例	—— シーリング打替え目地を示す (バックアップ材共)
						E-f	住戸入口床：サタケ掛け 名		■ 工事範囲対象外



記号	型式	台数	記号	型式	台数	記号	型式	台数	記号	型式	台数	記号	型式	台数
B1	LEDアット 20形直管蛍光灯器具相当	16台	C1	LED20×1 富士型	90台	C3	LED 直付型40形 2灯相当 W230	2台	E1	LED 富士型非常灯 20形相当	15台	E2	LED 非常灯 直付型40形 1灯相当 W230	8台

昼白色 (5000K)、Ra83
 器具光束1.082lm、消費電力11W、電圧100V
 拡散タイプ、防雨型、天井直付型・壁直付型、ツマミネジ方式
 本体：プラスチック (ホワイト)
 カバー：アクリル (乳白)
 パナソニック LGW80190LE1 (参考)

ランプ別売、適合ランプ：直管LEDランプ用
 定格出力型、消費電力12W、電圧100~242V
 ランプ素材：ガラス管、Ra84
 本体：亜鉛鋼板 (クロムフリー)、反射板：亜鉛鋼板 (白色)
 光源寿命4000時間 (光束維持率85%)
 約35~100%連続調光型
 パナソニック NNF21000CLT9 (参考)

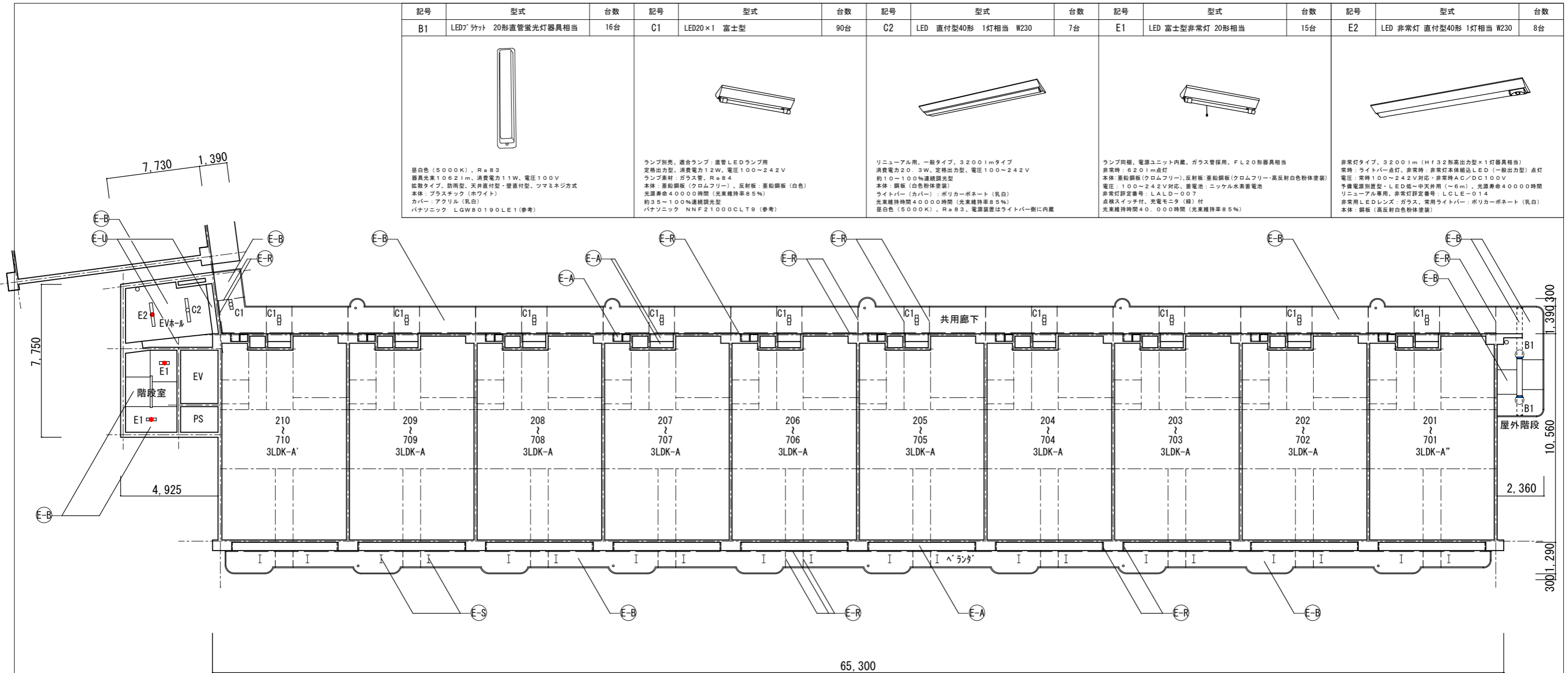
一般タイプ、6900lmタイプ
 消費電力43.1W、定格出力型、電圧100~242V
 本体：鋼板 (白色粉体塗装)
 ライトバー (カバー)：ポリカーボネート (乳白)
 光束維持率4000時間 (光束維持率85%)
 昼白色 (5000K)、Ra83
 電源線型タイプはdww型は内蔵OLE1 (参考)

ランプ別売、電源ユニット内蔵、ガラス管採用、FL20形器具相当
 非常時：620lm点灯
 本体：亜鉛鋼板 (クロムフリー)、反射板：亜鉛鋼板 (クロムフリー・高反射白色粉体塗装)
 電圧：100~242V対応、蓄電池：ニッケル水素蓄電池
 非常灯許容番号：LALD-007
 点検スイッチ付、充電モニタ (緑) 付
 光束維持率40.000時間 (光束維持率85%)

非常灯タイプ、3200lm (Hf32形高出力型×1灯器具相当)
 非常時：ライトバー点灯、非常時：非常灯本体組込LED (一般出力型) 点灯
 電圧：100~242V対応、非常時AC/DC100V
 予備電源別置型・LED低～中天井用 (～6m)、光源寿命4000時間
 リニューアル専用、非常灯許容番号：LCLD-014
 非常用LEDレンズ：ガラス、常用ライトバー：ポリカーボネート (乳白)
 本体：鋼板 (高反射白色粉体塗装)

1階天井伏図

記号	仕上げ	記号	仕上げ	記号	仕上げ	記号	仕上げ	記号	仕上げ
E-A	外壁：水性アクリル樹脂塗料塗	E-I	集合郵便受け：撤去一新設	E-O	へらんが・屋根 ：FRP系防水 (平場はシートと100mm以上重ねること) ・側溝：シート重ね部等 ・手摺下 (立上り・天端)：L型アルミシールド押え ・サッシ側壁立上り：シールド押え ・屋根：L型アルミシールド押え	E-V	共用廊下・へらんが手摺へんが (繊維強化セメント板)：撤去 アルミ複合板へんがt=4.0：新設	E-g	消火器BOX：撤去一新設
E-B	軒上・上裏・段裏・天井：水性アクリル樹脂塗料塗 (透湿性)	E-J	塩ビ製クレーンフックφ100：DP3級塗替え 周囲シーリング：打替え	E-P	共用廊下・へらんが・EVホール・外部階段踊り場：床面 ・ポリマーセメントモルタル塗 (水勾配調整共)の上 防湿性ビニル床シート張 t=2.5 シーリング打ち (全周)	E-W	鉄部 (トラップ・隔壁枠・設備配管等) ：DP1級塗替え (細幅)	E-i	既存丸型エザカガ：撤去 ステンレス製エザカガφ100・φ150：新設 周囲シーリング：打替え
E-C	外中木：モルタルのり引き	E-K	下地調整：ポリマーセメントモルタル塗	E-Q	共用廊下・へらんが手摺支柱：支柱柱脚部ケラウト材充填補修 ：支柱柱脚部廻り防水端部シールド打ち	E-X	隔壁：DP3級塗替え	E-j	窓面格子：取外し - 再取付
E-D	設備ボックス・玄関扉 (外部・枠共見付部)・点検口扉 (両面・枠共) PS扉 (片面・枠共)：DP1級塗替え	E-L	共用廊下・外部階段：踏面・蹴上 ・ポリマーセメントモルタル塗 (水勾配調整共)の上 防湿性ビニル床シート張 t=2.5 シーリング打ち (全周)	E-R	シーリング打ち又は打替え	E-Y	既存室名札：撤去 アルミ製室名札：新設	E-k	外壁タイル：洗浄
E-E	既存掲示板：撤去 アルミ製掲示板：貼掲示板：新設	E-M	共用廊下・外部階段：踏面・蹴上 ・ポリマーセメントモルタル塗 (水勾配調整共)の上 防湿性ビニル床シート張 t=2.5 シーリング打ち (全周)	E-S	既存物干し金物：撤去 アルミ製自在物干し金物：新設	E-Z	既存階数表示板：撤去 ステンレス製階数表示板：新設		
E-F	縦樋 (鋼管100A)：DP1級塗替 (細幅) 取付金物：ステンレス製に交換	E-N	共用廊下・外部階段 ：FRP系防水 (平場はシートと100mm以上重ねること) ・側溝 (踏面及び蹴上を含む)：シート重ね部等 ・壁側中木：シールド押え ・手摺下 (立上り・天端)：L型アルミシールド押え ・階段壁中木：FB押え	E-T	共用廊下・へらんが：中継ドレイン タルコキシ塗替え	E-b	塩ビ製設備配管類 (ボックス含む)：DP3級塗替え (細幅)		
E-G	屋根縦樋 (塩ビ管φ75)：撤去 硬質ポリ塩化ビニル管φ100 (カラー)：新設 取付金物：ステンレス製に交換			E-U	EVホール・階段室：内壁 つや有り合成樹脂エマルジョン塗料塗 (水性反応硬化形)	E-c	外部階段床シート押え ステンレス製床エッジ：新設		
E-H	共用廊下・へらんが：縦樋 (塩ビ管φ100)：撤去 硬質ポリ塩化ビニル管φ100 (カラー)：新設 取付金物：ステンレス製に交換			E-f	住戸入口床：サタケ掛け	E-d	外壁タイル：劣化部補修		
						E-e	PH鉄骨：DP1級塗替え	凡例	シーリング打替え目地を示す (バックアップ材共)



2～7階天井伏図

記号	仕上げ	記号	仕上げ	記号	仕上げ	記号	仕上げ
E-A	外壁：水性アクリルシリコン樹脂塗料塗	E-I	集合郵便受け：撤去一新設	E-O	ベランダ・屋根：FRP系防水(平場はシートと100mm以上重ねること)	E-V	共用廊下・ベランダ手摺パネル(繊維強化セメント板)：撤去
E-B	軒天・上裏・段裏・天井：水性アクリルシリコン樹脂塗料塗(透湿性)	E-J	塩ビ製クーラーパイプφ100：DP3級塗替え	E-P	共用廊下・ベランダ・EVホール・外部階段踊り場：床面・ホリマセメントモルタル塗(水勾配調整共)の上	E-W	鉄部(ラック・隔壁枠・設備配管等)：DP1級塗替え(細幅)
E-C	外巾木：モルタルのり引き	E-K	塩ビ製クーラーパイプφ100：DP3級塗替え	E-Q	共用廊下・ベランダ・EVホール・外部階段踊り場：床面・ホリマセメントモルタル塗(水勾配調整共)の上	E-X	隔壁：DP3級塗替え
E-D	設備ボックス・玄関扉(外部・枠共見付部)・点検口扉(両面・枠共)PS扉(片面・枠共)：DP1級塗替え	E-L	下地調整：ホリマセメントモルタル塗	E-R	共用廊下・ベランダ手摺支柱：支柱柱脚部がラック材充填補修	E-Y	既存室名札：撤去
E-E	既存掲示板：撤去	E-M	共用廊下・外部階段：踏面・蹴上	E-S	共用廊下・ベランダ手摺支柱：支柱柱脚部廻り防水端部シール打ち	E-Z	既存階数表示板：撤去
E-F	アルミ枠ビニール貼掲示板：新設	E-N	共用廊下・外部階段：踏面・蹴上	E-T	既存床下換気ガリ：撤去	E-b	ステンレス製階数表示板：新設
E-G	アルミ枠ビニール貼掲示板：新設	E-O	共用廊下・外部階段：踏面・蹴上	E-U	ステンレス製床下換気ガリφ150：新設	E-c	塩ビ製設備配管類(ボックス含む)：DP3級塗替え(細幅)
E-H	アルミ枠ビニール貼掲示板：新設	E-P	共用廊下・外部階段：踏面・蹴上	E-V	周囲シーリング：打替え	E-d	外部階段床シート押え ステンレス製床エッジ：新設
		E-Q	共用廊下・外部階段：踏面・蹴上	E-W	既存物干し金物：撤去	E-e	外壁モザイクタイル：劣化部補修
		E-R	共用廊下・外部階段：踏面・蹴上	E-X	アルミ製自在物干し金物：新設	E-f	PH鉄骨：DP1級塗替え
		E-S	共用廊下・外部階段：踏面・蹴上	E-Y	共用廊下・ベランダ：中継ドレイン タイル貼替え	E-g	住戸入口床：タイル掛け
		E-T	共用廊下・外部階段：踏面・蹴上	E-Z	EVホール・階段室：内壁		
		E-U	共用廊下・外部階段：踏面・蹴上	E-b	つや有り合成樹脂エマルジョン塗料塗(水性反応硬化形)		

千葉市住宅供給公社

工事名

千葉市営住宅鎌取団地2号棟東外壁改修工事

設計年月日	令和 6 年 3 月 日	変更年月日	令和 年 月 日
特記事項		特記事項	

図面名

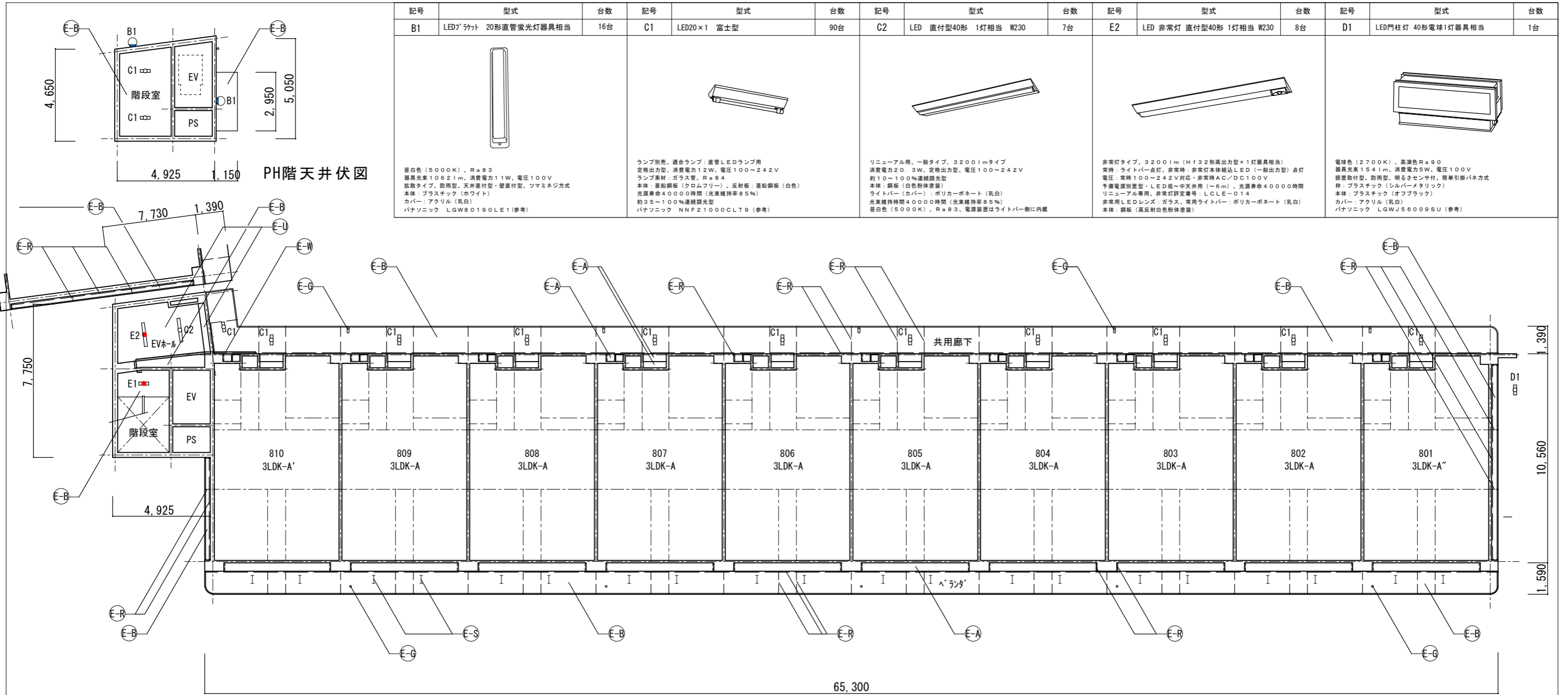
2号棟東 2～7階天井伏図

縮尺

1/200

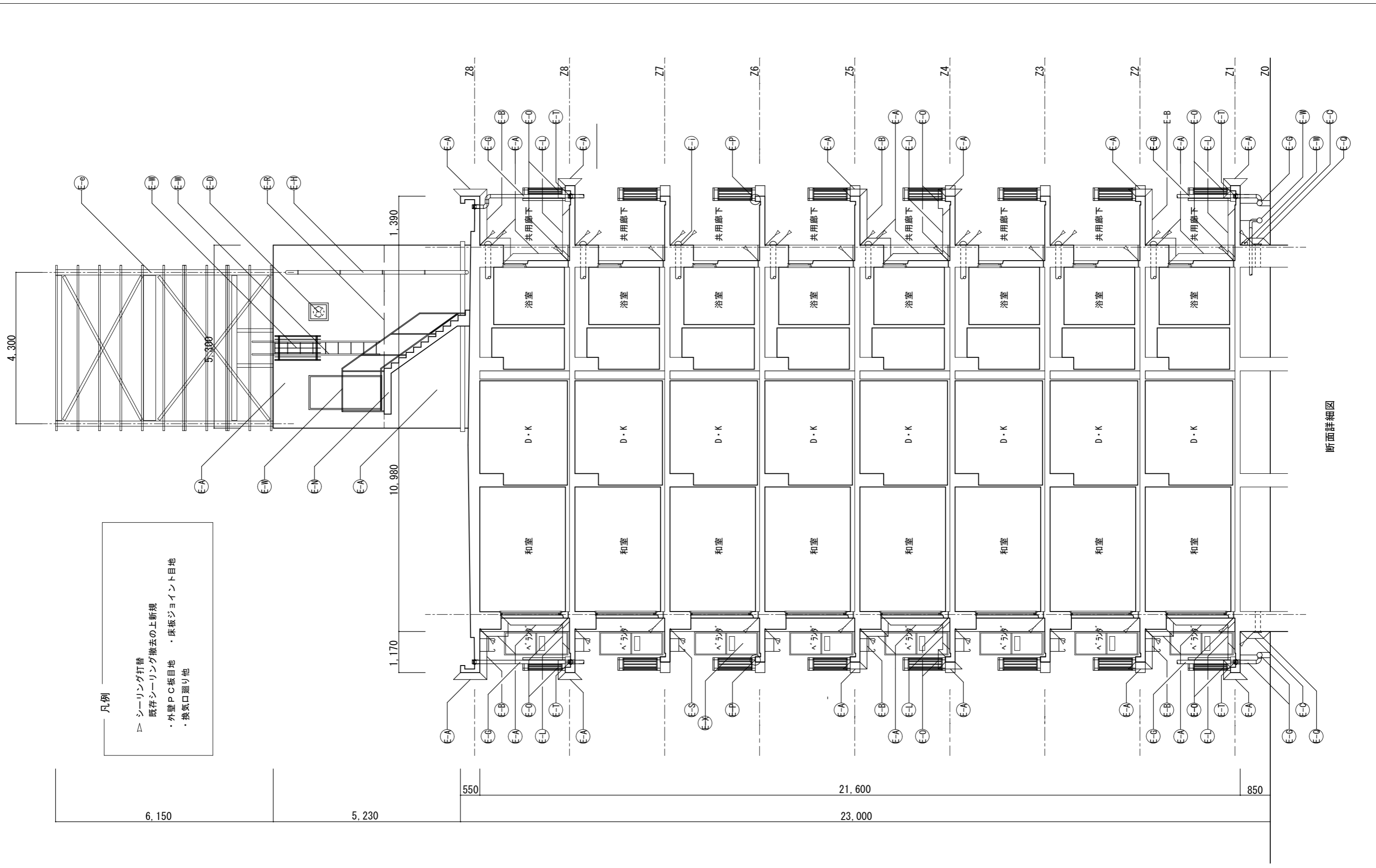
図面番号

A-11



8階天井伏図

記号	仕上げ	記号	仕上げ	記号	仕上げ	記号	仕上げ	記号	仕上げ
E-A	外壁：水性アクリルシリコン樹脂塗料塗	E-I	集合郵便受け：撤去一新設	E-O	ベランダ・屋根：FRP系防水(平場はシートと100mm以上重ねること)	E-V	共用廊下・ベランダ手摺パネル(繊維強化セメント板)：撤去	E-g	消火器BOX：撤去一新設
E-B	軒天・上裏・段裏・天井：水性アクリルシリコン樹脂塗料塗(透湿性)	E-L	塩ビ製ケーシングφ100：DP3級塗替え	E-P	側溝：シート重ね部等	E-W	鉄部(タラップ・隔壁枠・設備配管等)：DP1級塗替え(細幅)	E-i	既存丸型エッジカバー：撤去
E-C	外巾木：モルタルのり引き	E-K	周囲シーリング：打替え	E-Q	手摺下(立上り・天端)：L型7mmアングル押え	E-X	隔壁：DP3級塗替え	E-j	ステンレス製エッジカバーφ100・φ150：新設
E-D	設備ボックス・玄関扉(外部・枠共見付部)・点検口扉(両面・枠共)PS扉(片面・枠共)：DP1級塗替え	E-N	下地調整：ホリマセメントモルタル塗	E-R	サッシ側壁立上り：シール押え	E-Y	既存壁：DP3級塗替え	E-k	周囲シーリング：打替え
E-E	既存掲示板：撤去	E-L	共用廊下・ベランダ・EVホール外部階段踊り場：床面・ホリマセメントモルタル塗(水勾配調整共)の上	E-P	屋根：L型アングル押え+シール押え	E-Z	共用廊下・ベランダ手摺支柱：支柱柱脚部ケラケラ材充填補修	E-l	既存丸型エッジカバー：撤去
E-F	7mm枠ビニール貼：撤去	E-M	共用廊下・外部階段：踏面・蹴上	E-Q	共用廊下・ベランダ手摺支柱：支柱柱脚部廻り防水端部シール打ち	E-Z	既存床下換気がアリ：撤去	E-m	ステンレス製床下換気がアリφ150：新設
E-G	7mm枠ビニール貼：新設	E-N	共用廊下・外部階段：踏面・蹴上	E-R	既存床下換気がアリφ150：新設	E-b	周囲シーリング：打替え	E-n	塩ビ製設備配管類(ボックス含む)：DP3級塗替え(細幅)
E-H	屋根縦樋(塩ビ管φ75)：撤去	E-N	共用廊下・外部階段	E-S	既存物干し金物：撤去	E-c	塩ビ製設備配管類(ボックス含む)：DP3級塗替え(細幅)	E-o	塩ビ製設備配管類(ボックス含む)：DP3級塗替え(細幅)
E-H	硬質塩化ビニール管φ100(カラー)：新設	E-N	共用廊下・外部階段	E-T	既存物干し金物：撤去	E-g	外壁階段床シート押え ステンレス製床エッジ：新設	E-p	外壁エッジタイル：劣化部補修
E-H	取付金物：ステンレス製に交換	E-N	共用廊下・外部階段	E-U	共用廊下・ベランダ：中継ドレイン ケーブル杉塗替え	E-h	外壁階段床シート押え ステンレス製床エッジ：新設	E-q	PH鉄骨：DP1級塗替え
E-H	取付金物：ステンレス製に交換	E-N	共用廊下・外部階段	E-U	EVホール・階段室：内壁	E-i	外壁エッジタイル：劣化部補修	E-r	住戸入口床：サッシ掛け
E-H	取付金物：ステンレス製に交換	E-N	共用廊下・外部階段	E-U	つや有り合成樹脂エラストマーインテリヤ塗料塗(水性反応硬化形)	E-j	外壁エッジタイル：劣化部補修	E-s	住戸入口床：サッシ掛け



千葉市住宅供給公社

工事名
千葉市営住宅鎌取団地2号棟東外壁改修工事

設計年月日	令和 6 年 3 月 日	変更年月日	令和 年 月 日
特記事項		特記事項	

図面名

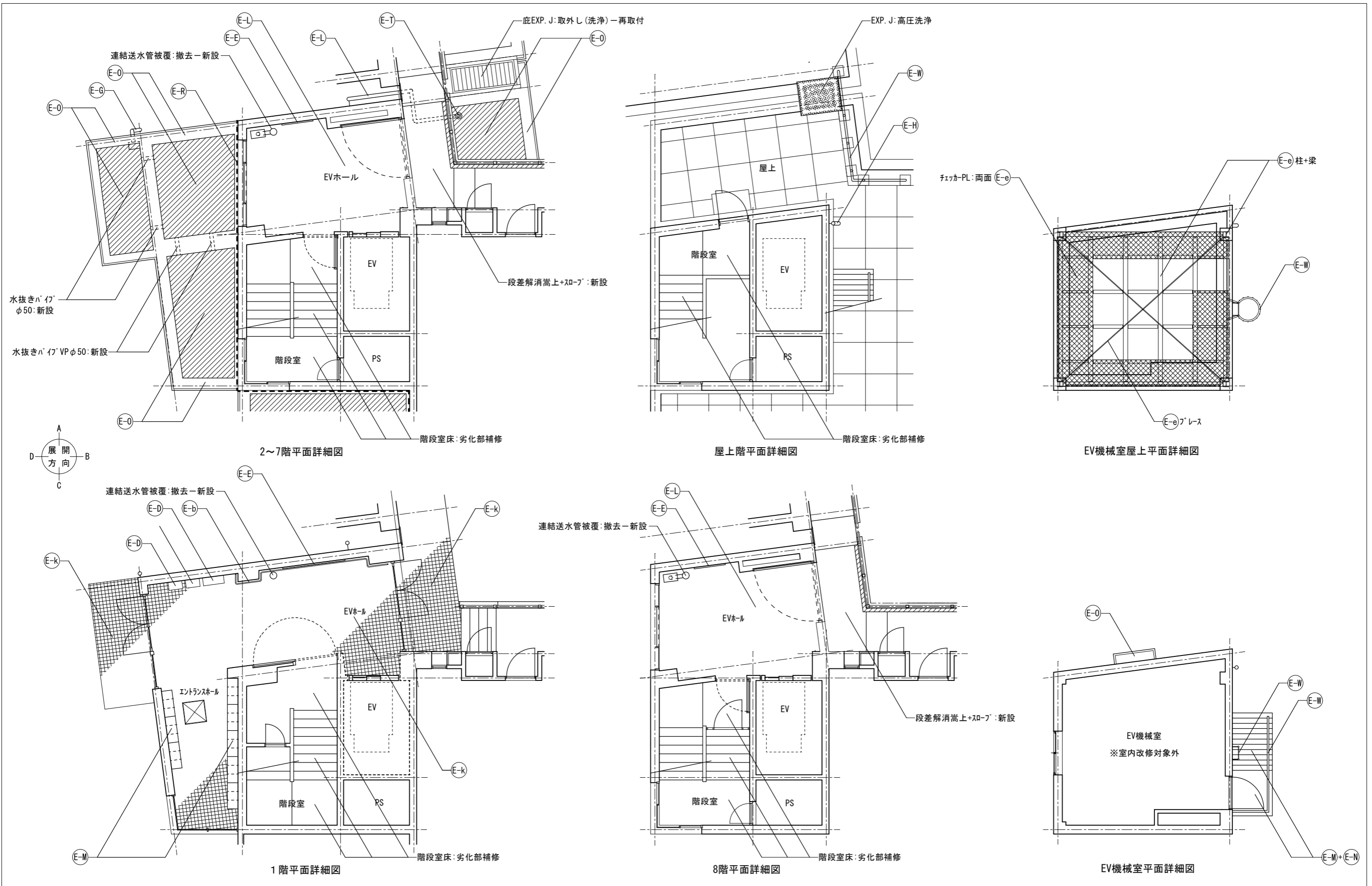
2号棟東 断面詳細図

縮尺

1/100

図面番号

A-13



千葉市住宅供給公社

工事名

千葉市営住宅鎌取団地2号棟東外壁改修工事

設計年月日

令和6年3月日

変更年月日

令和 年 月 日

特記事項

特記事項

図面名

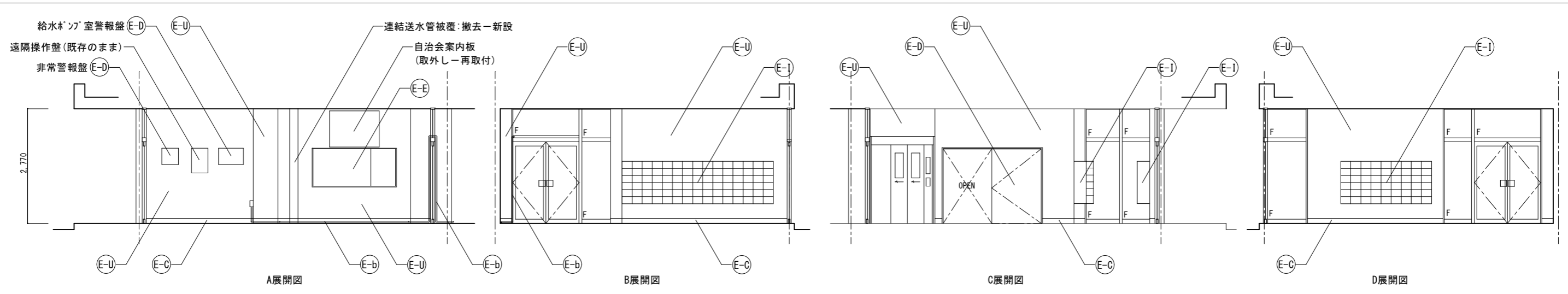
2号棟東 EVホール詳細図

縮尺

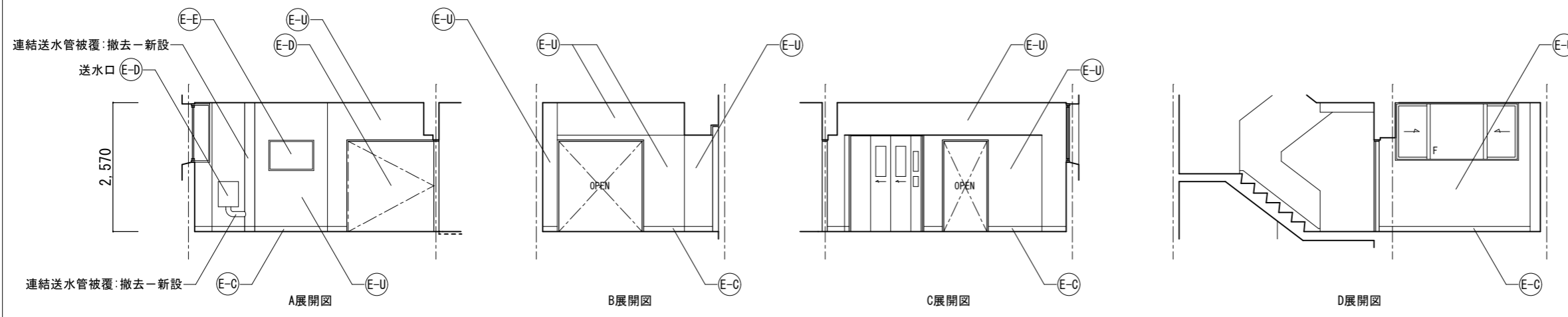
1/100

図面番号

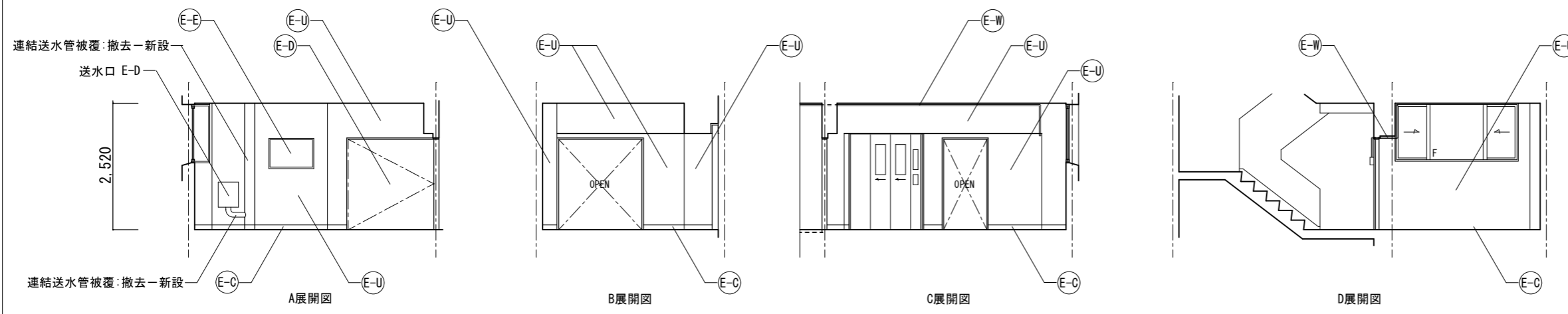
A-14



1階EVホール・エントランスホール展開図



2~7階EVホール展開図



8階EVホール展開図

千葉市住宅供給公社

工事名

千葉市営住宅鎌取団地2号棟東外壁改修工事

設計年月日 令和 6 年 3 月 日

特記事項

変更年月日 令和 年 月 日

特記事項

図面名

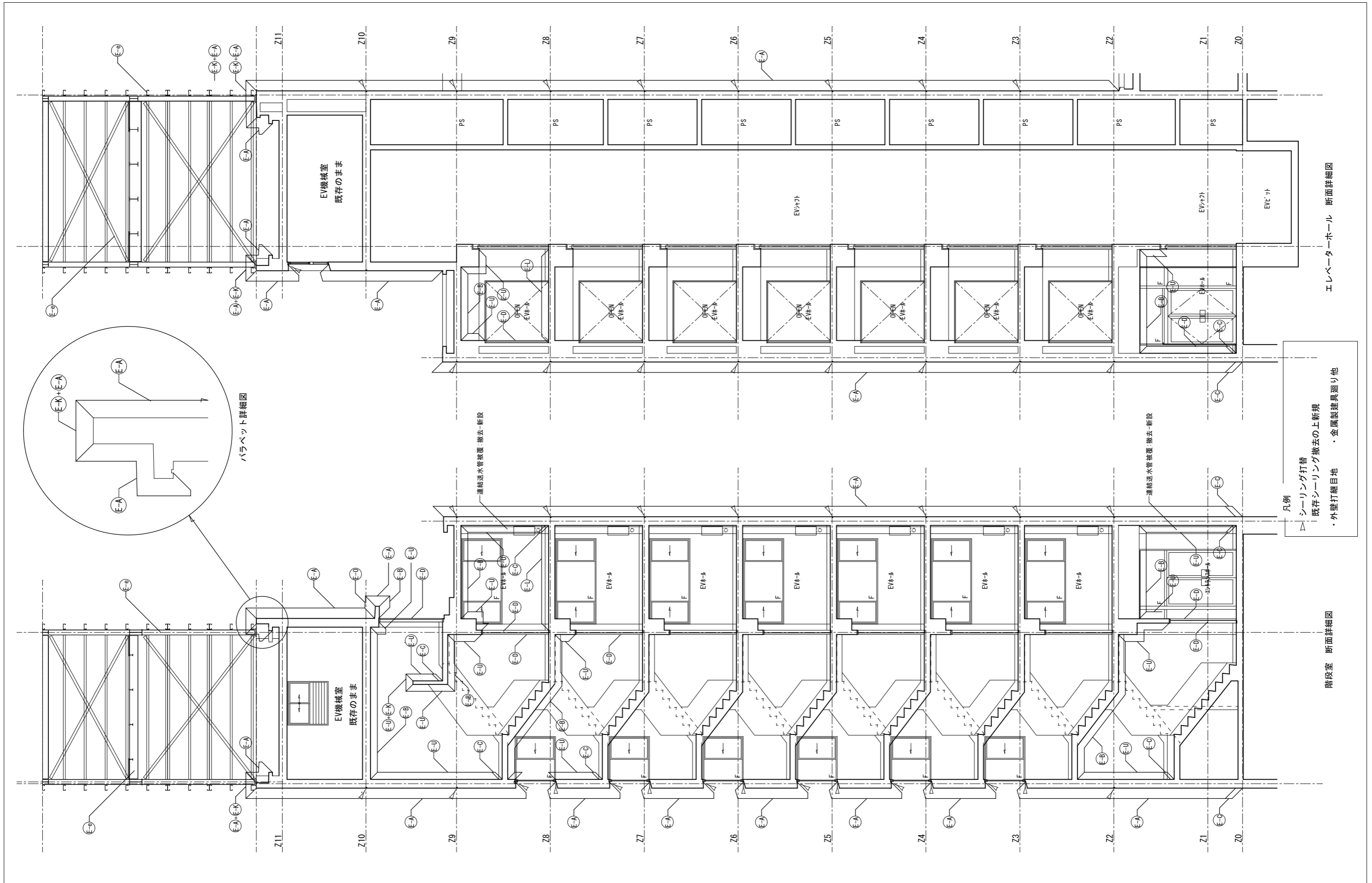
2号棟東 EVホール展開図

縮尺

1/100

図面番号

A-15



千葉市住宅供給公社

工事名
千葉市宮住宅鎌取団地2号棟東外壁改修工事

設計年月日 令和 6 年 3 月 日
特記事項

変更年月日 令和 年 月 日
特記事項

図面名

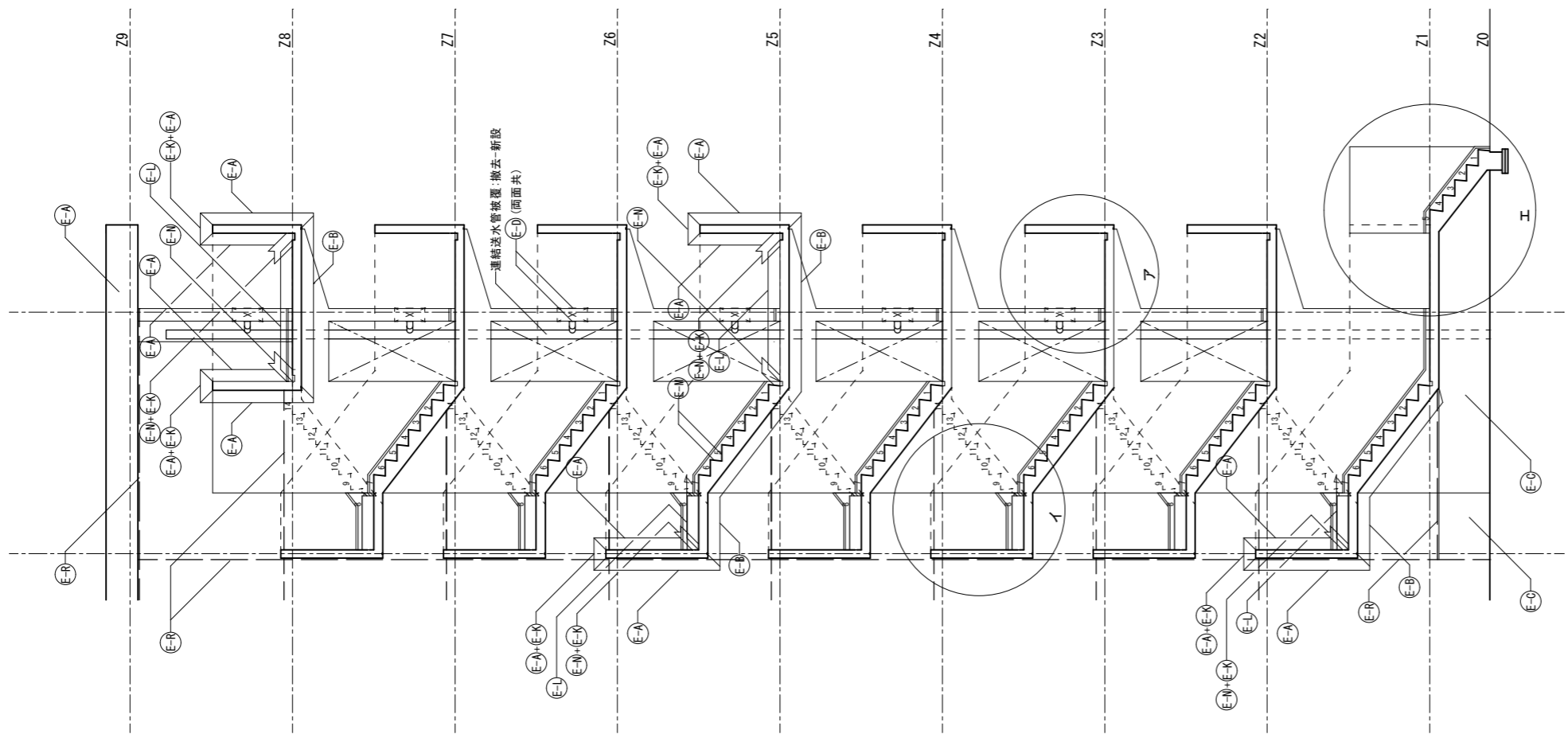
2号棟東 階段室断面詳細図

縮尺

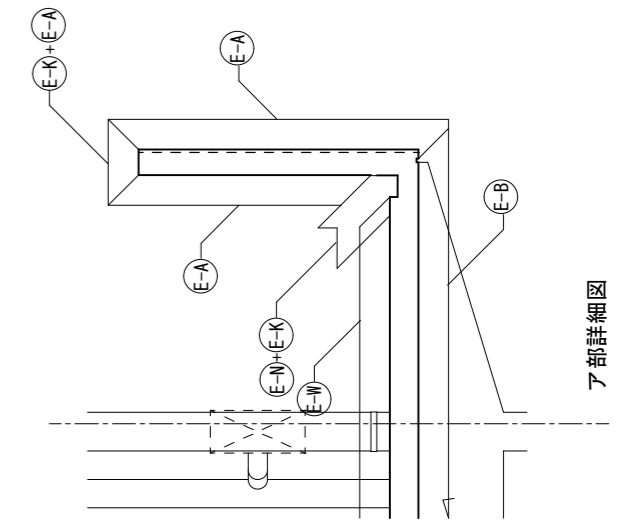
1/10・1/100

図番

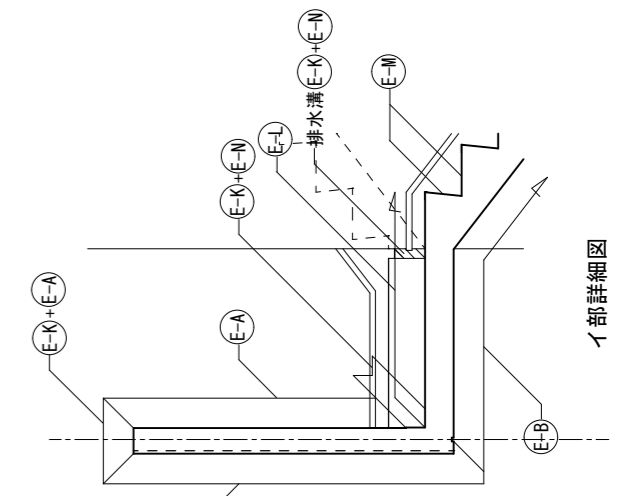
A-16



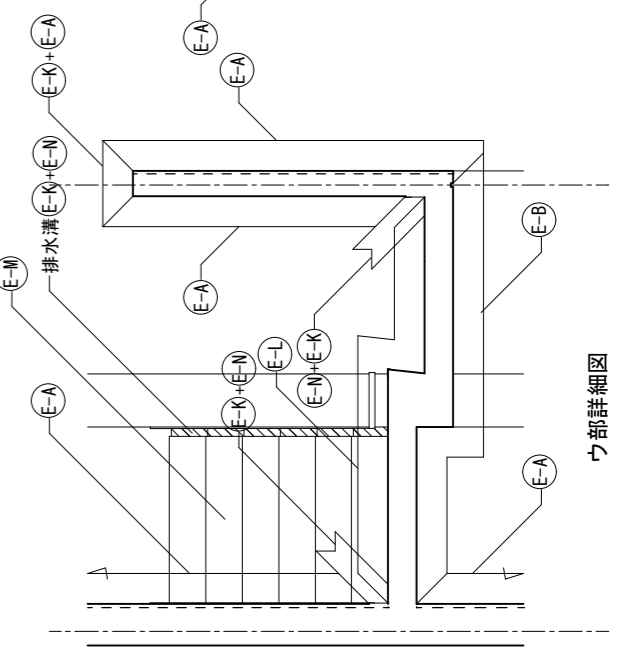
断面図



ア部詳細図

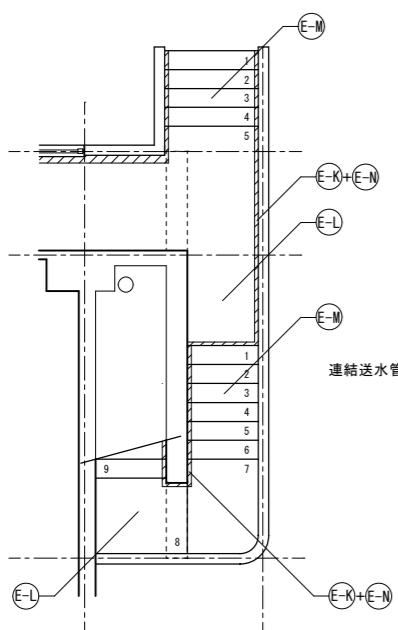


イ部詳細図

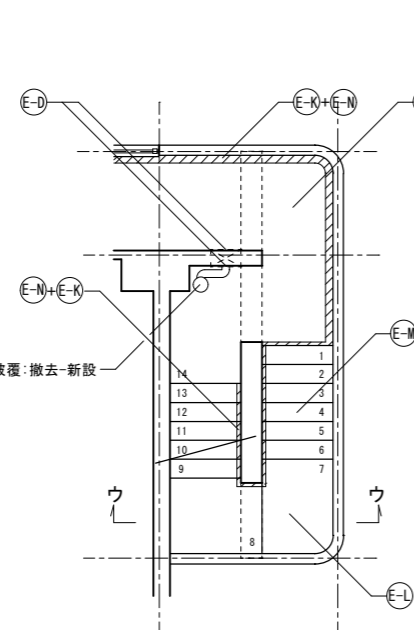


ウ部詳細図

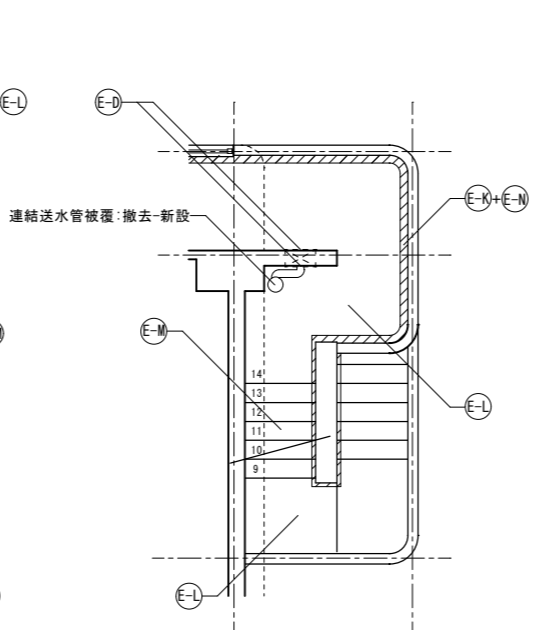
工部詳細図



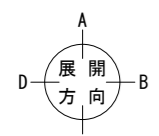
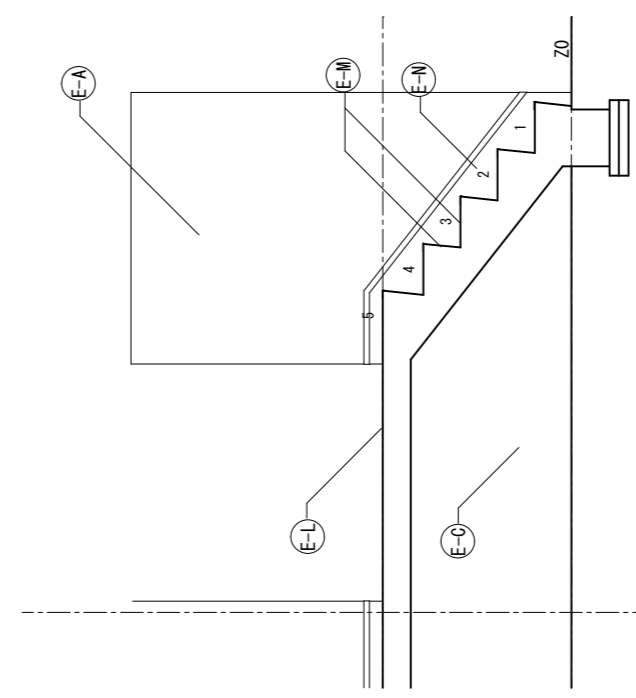
1階平面図



2~7階平面図



8階平面図



千葉市住宅供給公社

工事名
千葉市営住宅鎌取団地2号棟東外壁改修工事

設計年月日 令和 6 年 3 月 日
特記事項

変更年月日 令和 年 月 日
特記事項

図面名

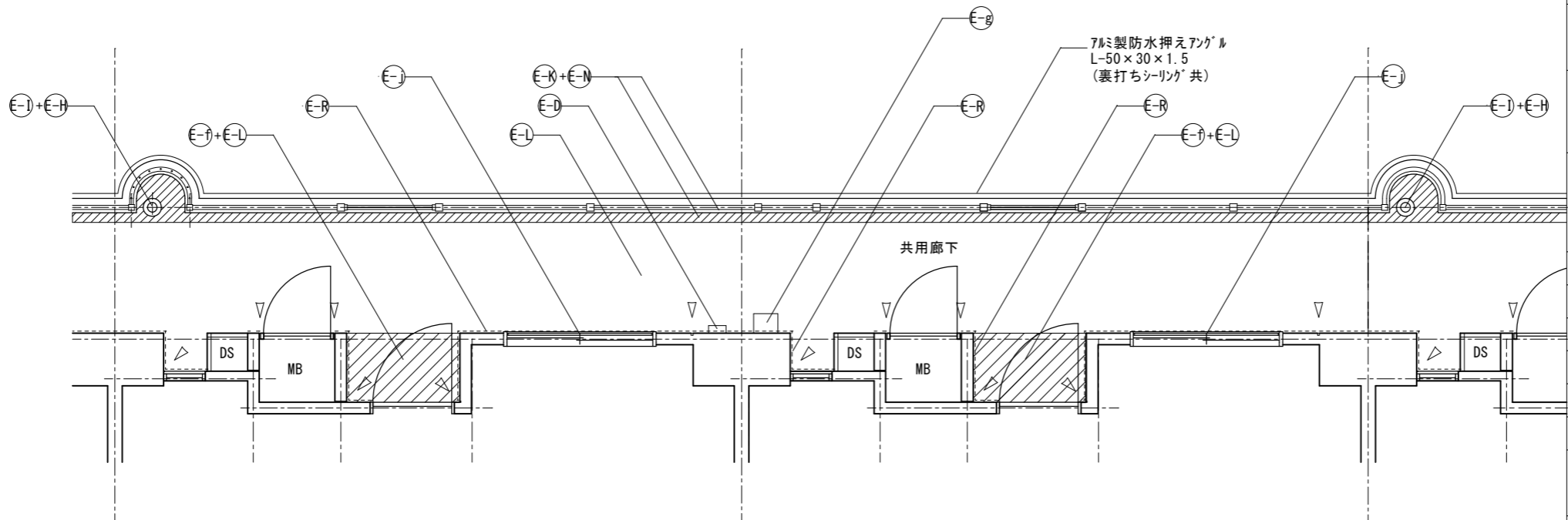
2号棟東 屋外階段詳細図

縮尺

1/100

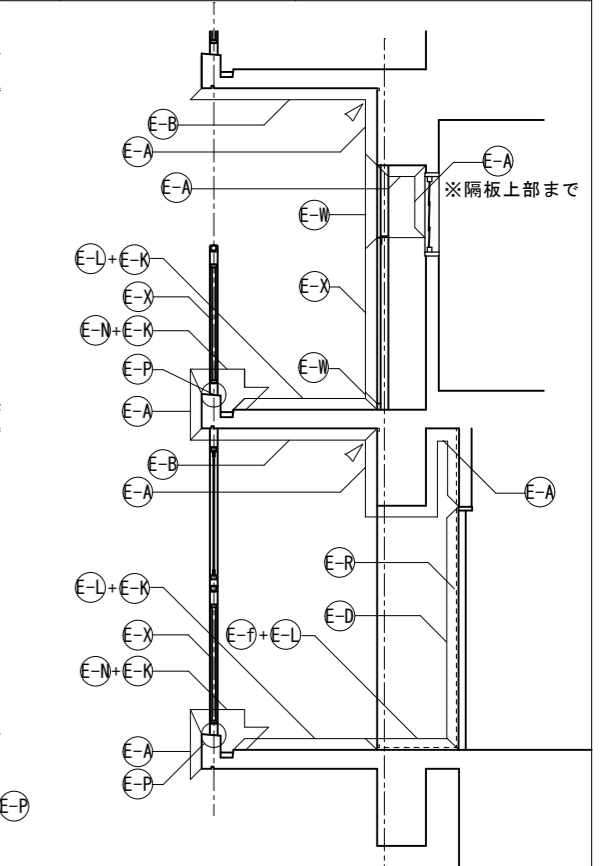
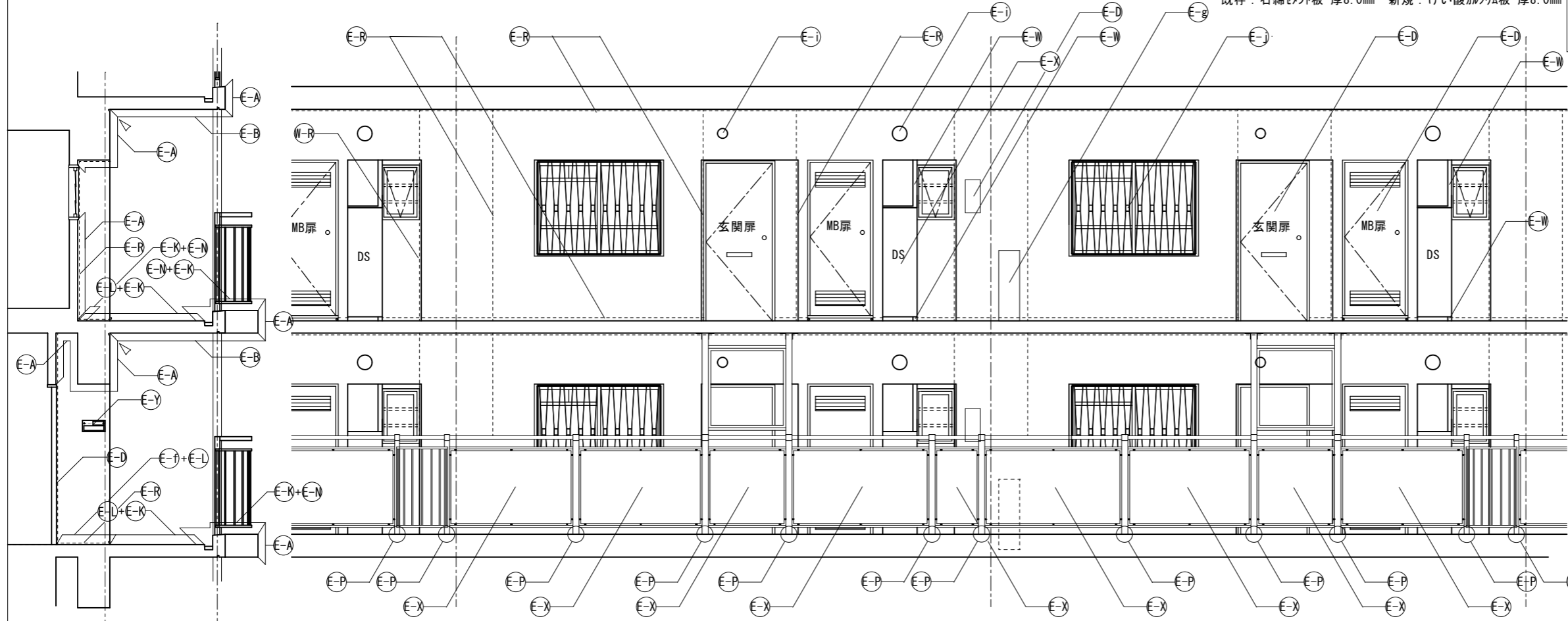
図面番号

A-17



E-A	外壁：水性アクリルシリコン樹脂塗料塗				
E-B	軒天・上裏・段裏：水性アクリルシリコン樹脂塗料塗(透湿性)				
E-D	設備ボックス・玄関扉(外部・枠共見付部)・点検口扉(両面・枠共) PS扉(片面・枠共)：DP1級塗替え				
E-H	共用廊下縦樋(塩ビ管φ100)：撤去 硬質ポリ塩化ビニル管φ100(カラー)：新設 取付金物：ステンレス製に交換				
E-I	共用廊下中継ドレイン：ターレット 杉塗替え				
E-L	共用廊下床面・ベランダ床面 ・ポリマーセメントモルタル塗(水勾配調整共)の上 防湿性ビニル床シート張 t=2.5 シーリング 打ち(全周)				
E-N	共用廊下・屋外階段FRP系防水(平場はシートと100mm以上重ねること) ・側溝(路面及び蹴上を含む)：シート重ね部等 ・壁側巾木：シール押え ・手摺下(立上り・天端)：L型アルミアングル押え ・階段壁巾木：FB押え				
E-O	ベランダ・庇FRP系防水(平場はシートと100mm以上重ねること) ・側溝：シート重ね部等 ・手摺下(立上り・天端)：L型アルミアングル押え ・サッシ側壁立上り：シール押え ・窓庇：L型アングル押え+シール押え				
E-P	ベランダ手摺支柱：支柱柱脚部グラウト材充填補修 ：支柱柱脚部廻り防水端部シール打ち				
E-R	シーリング 打ち又は打替え				
E-V	既存ベランダ手摺ハシ(繊維強化セメント板)：撤去 アルミ複合板ハシt=4.0：新設				
E-W	鉄部(ラック・隔壁枠・設備配管・階段手摺等)：DP1級塗替え(細幅)				
E-X	隔壁：DP3級塗替え				
E-Y	住戸入口床：サングラ掛け				
E-Z	既存丸型ウレザークラ：撤去 ステンレス製ウレザークラφ100・φ150：新設 周囲シーリング：打替え				
E-J	窓面格子：取外し - 再取付				
凡例	<table border="1"> <tr> <td>-----</td> <td>シーリング 打替え目地を示す (ハックアップ 材共)</td> </tr> <tr> <td>////</td> <td>排水溝：FRP塗膜防水を示す</td> </tr> </table>	-----	シーリング 打替え目地を示す (ハックアップ 材共)	////	排水溝：FRP塗膜防水を示す
-----	シーリング 打替え目地を示す (ハックアップ 材共)				
////	排水溝：FRP塗膜防水を示す				

※ DSハシの内、割れや破損のあるものは取り替える。
既存：石綿セメント板 厚8.0mm 新規：けい酸カルシウム板 厚8.0mm



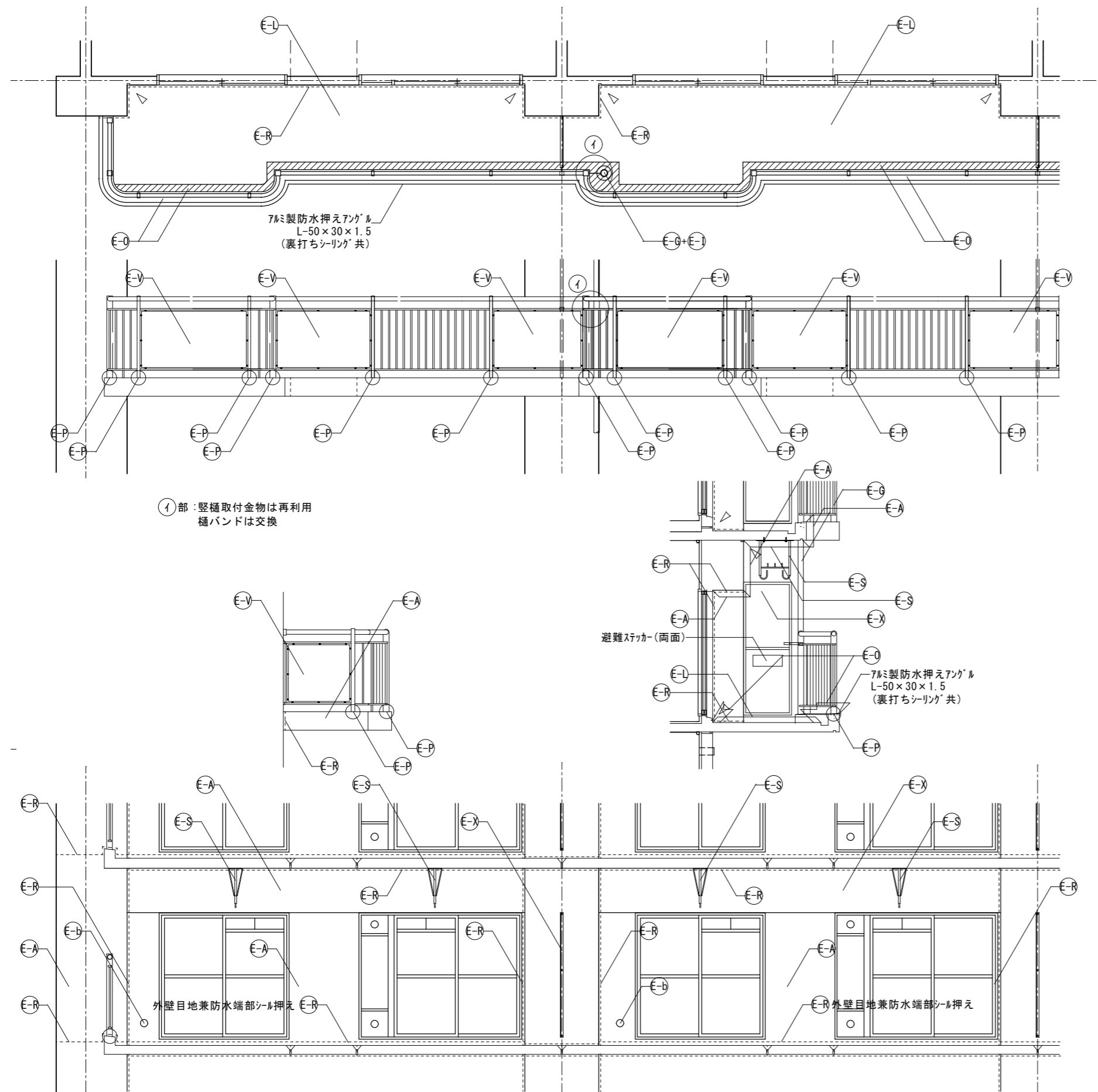
千葉市住宅供給公社

工事名
千葉市営住宅鎌取団地2号棟東外壁改修工事

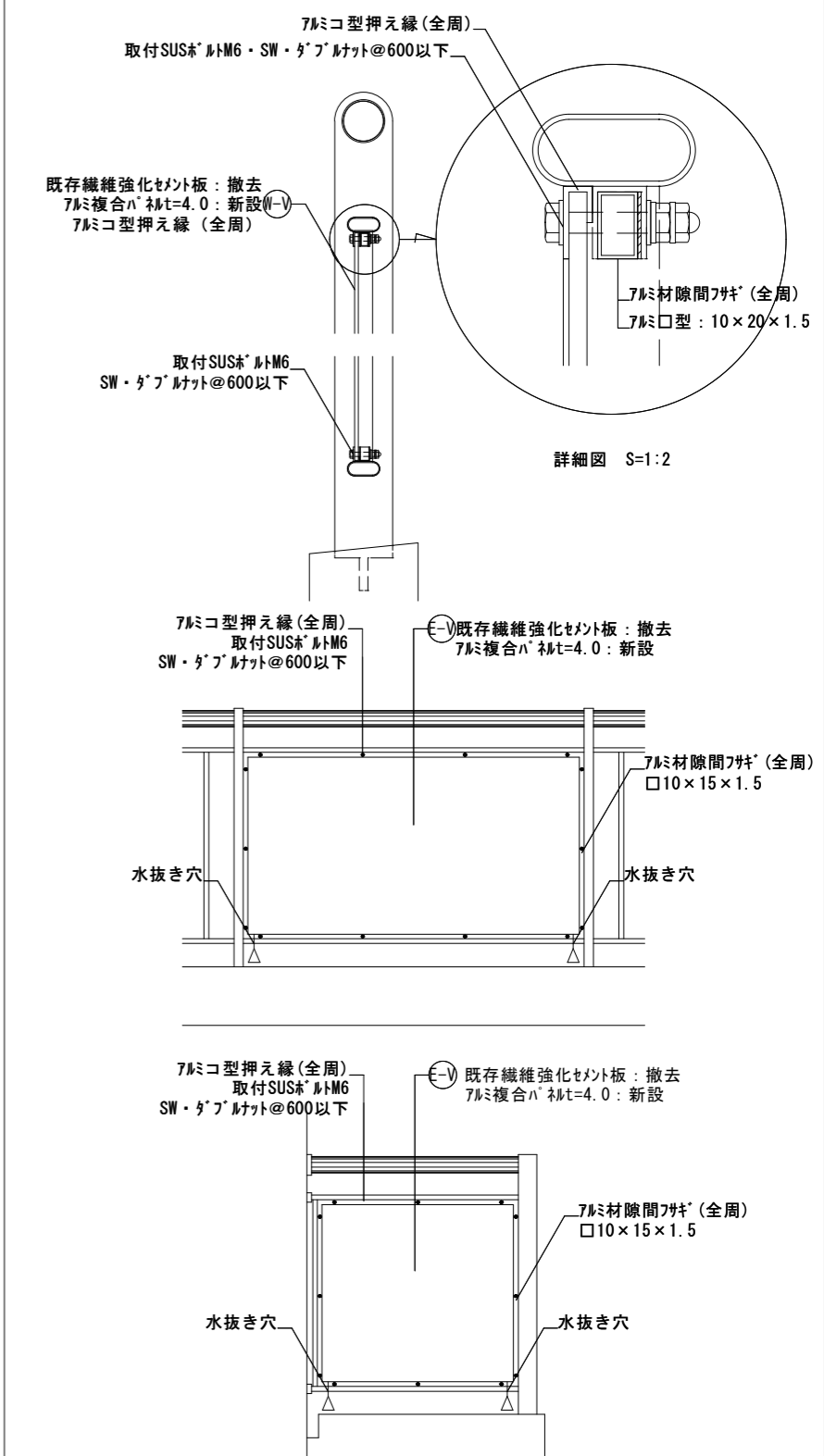
設計年月日 令和6年3月日
変更年月日 令和 年 月 日
特記事項

図面名
2号棟東 共用廊下詳細図

縮尺 1/60
図面番号 A-18



①部: 縦樋取付金物は再利用
樋バンドは交換



交換パネルサイズ (難燃材認定品)	交換カ所数	交換パネルサイズ (難燃材認定品)	交換カ所数	交換パネルサイズ (難燃材認定品)	交換カ所数
① 1260×920	8	⑦ 550×920	32	⑬ 840×920	
② 1510×920	112	⑧ 1240×920	7		
③ 960×920	80	⑨ 635×920	8		
④ 1660×920	40	⑩ 1450×920			
⑤ 1490×920	40	⑪ 1220×920			
⑥ 1675×920	32	⑫ 825×920			

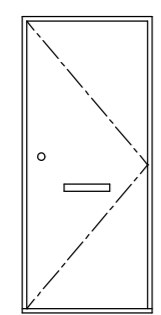
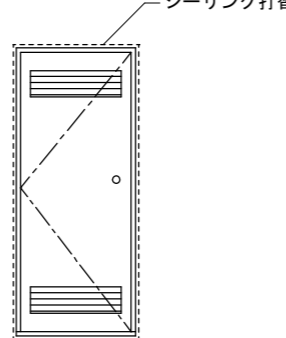
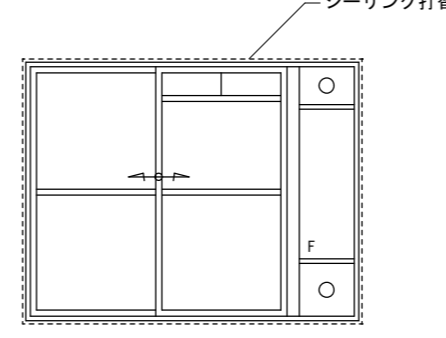
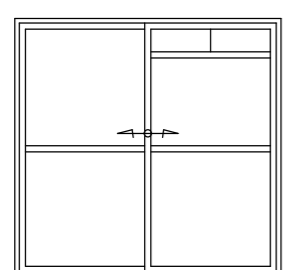
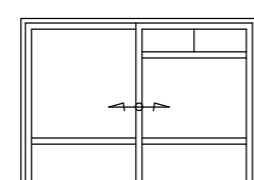
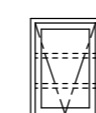
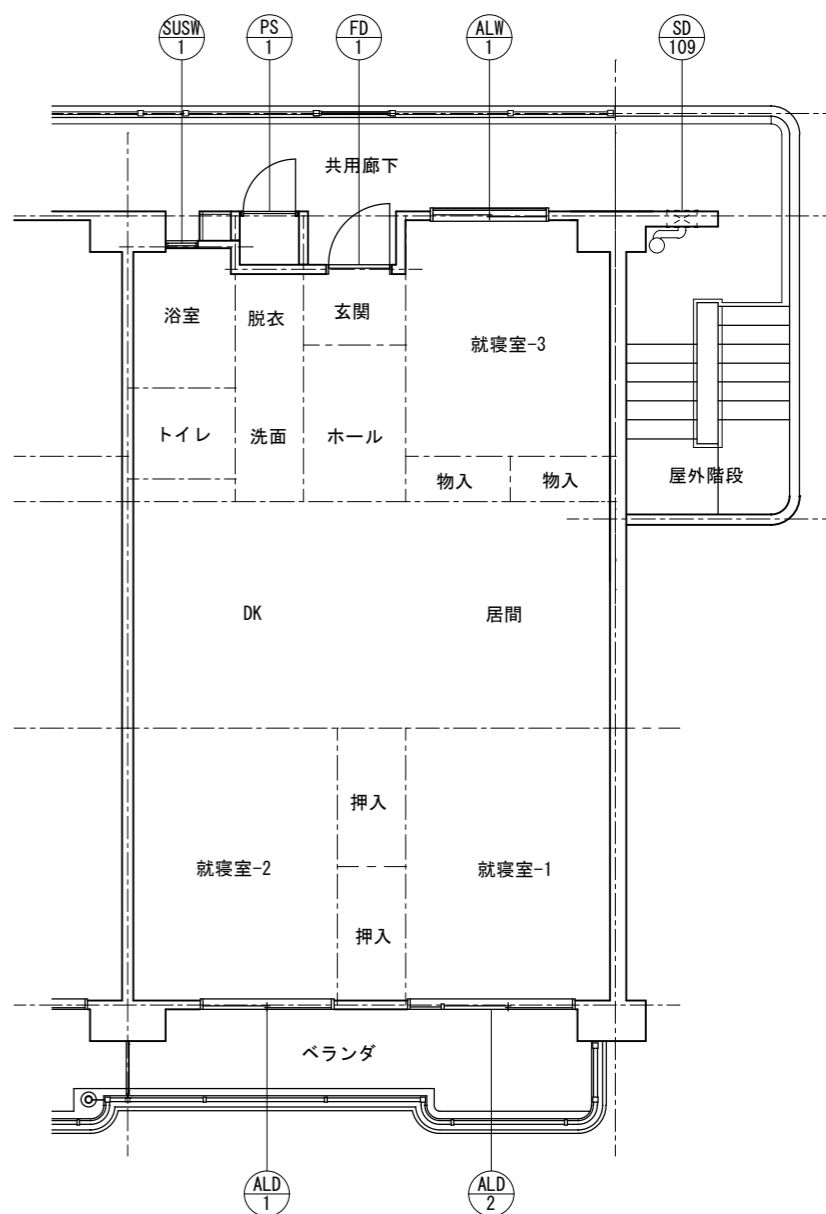
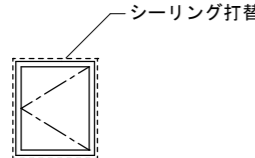
※パネルは現地寸法確認の上製作すること。

千葉市住宅供給公社

工事名
千葉市営住宅鎌取団地2号棟東外壁改修工事

設計年月日 令和6年3月 日
変更年月日 令和 年 月 日
特記事項

図面名 2号棟東 ベランダ詳細図
縮尺 1/60
図面番号 A-19

<p>④ (FD 1) 鋼製片開き片面フラッシュ扉(気密枠)</p> 	<p>④ (PS 1) 鋼製パイプシャフトパネル扉</p> 	<p>④ (ALD 1) アルミ製引き違い戸(袖は嵌め殺し)</p> 	<p>キープラン</p>					
<p>玄関</p> <p>改修内容 片面、外部見付枠共:DP1級フッ素塗装</p> <p>金物 既存のまま</p> <p>数量 80ヶ所</p>		<p>MB</p> <p>改修内容 片面、外部見付枠共:DP1級フッ素塗装・シーリング打替</p> <p>金物 既存のまま</p> <p>数量 80ヶ所 — — シーリング打替え部</p>		<p>住戸:就寝室</p> <p>改修内容 シーリング打替</p> <p>金物 既存のまま</p> <p>数量 80ヶ所 — — シーリング打替え部</p>				
<p>④ (ALD 2) アルミ製引き違い戸</p> 	<p>④ (ALW 1) アルミ製引き違い戸</p> 	<p>④ (SUSW 1) アルミ製引き違い戸</p> 						
<p>就寝室-2</p> <p>改修内容 -</p> <p>金物 既存のまま</p> <p>数量 80ヶ所 — — — シーリング打替え部</p>		<p>就寝室-3</p> <p>改修内容 -</p> <p>金物 既存のまま</p> <p>数量 80ヶ所</p>				<p>浴室</p> <p>改修内容 -</p> <p>金物 既存のまま</p> <p>数量 80ヶ所</p>		
<p>④ (SD 109) 鋼製扉</p> 								
<p>送水口扉</p> <p>改修内容 両面、外部見付枠共:DP1級フッ素塗装・シーリング打替</p> <p>金物 既存のまま</p> <p>数量 12ヶ所 — — シーリング打替え部</p>								

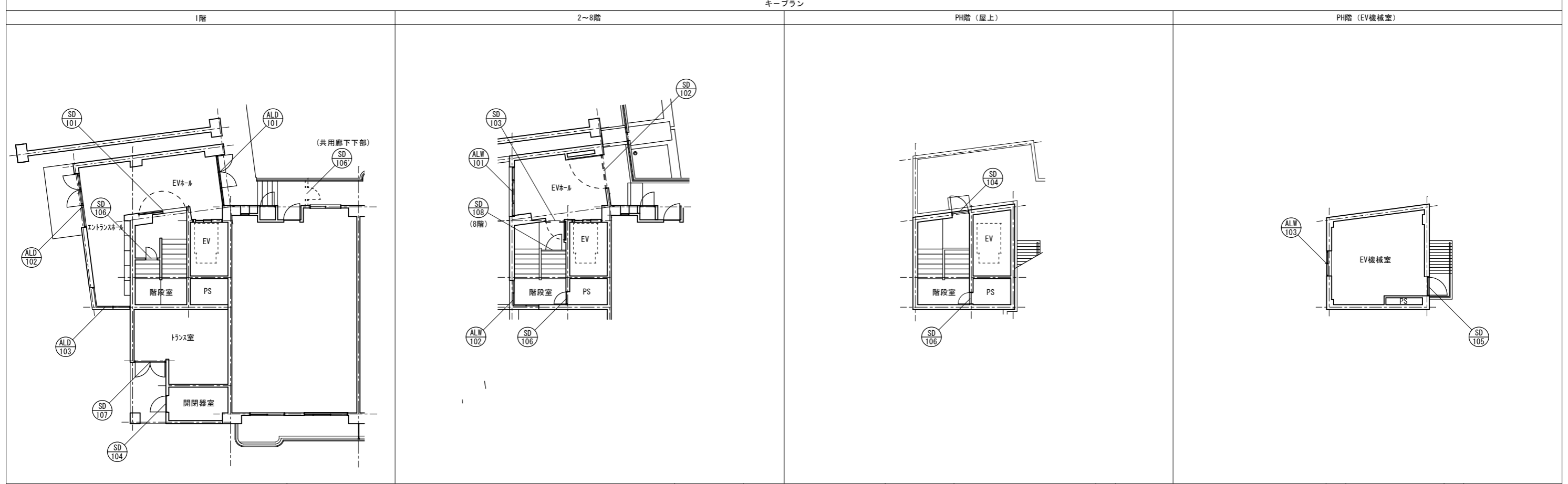
千葉市住宅供給公社

工事名
千葉市営住宅鎌取団地2号棟東外壁改修工事

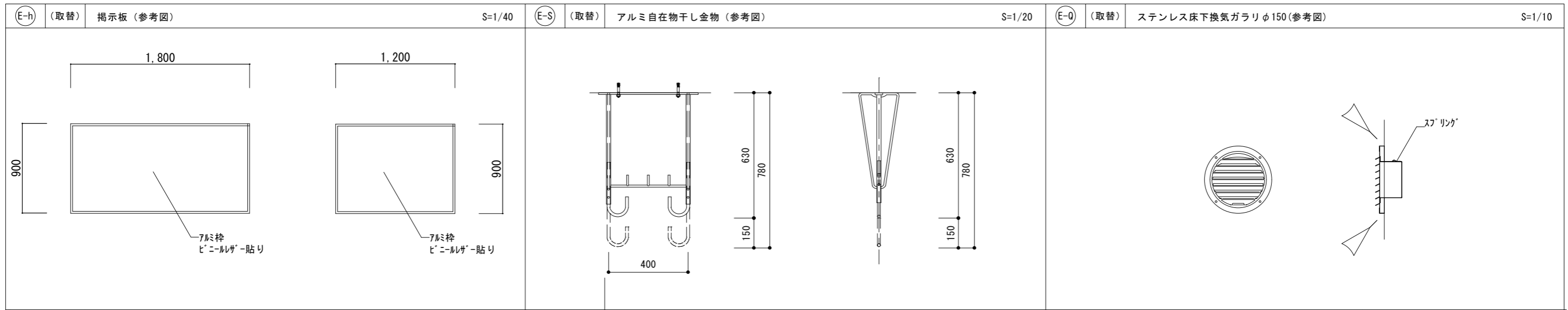
設計年月日 令和 6 年 3 月 日
変更年月日 令和 年 月 日

図面名 2号棟東 建具表1
縮尺 1/50
図面番号 A-20

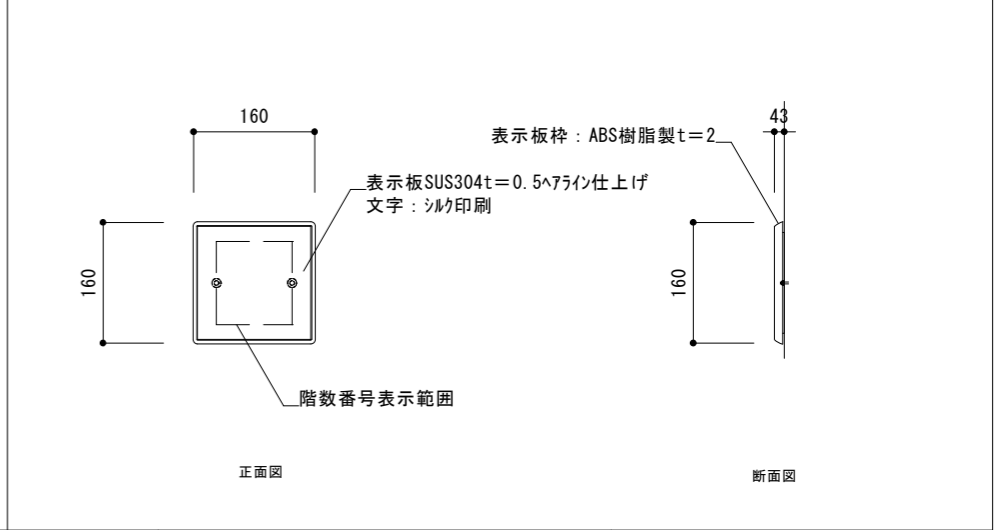
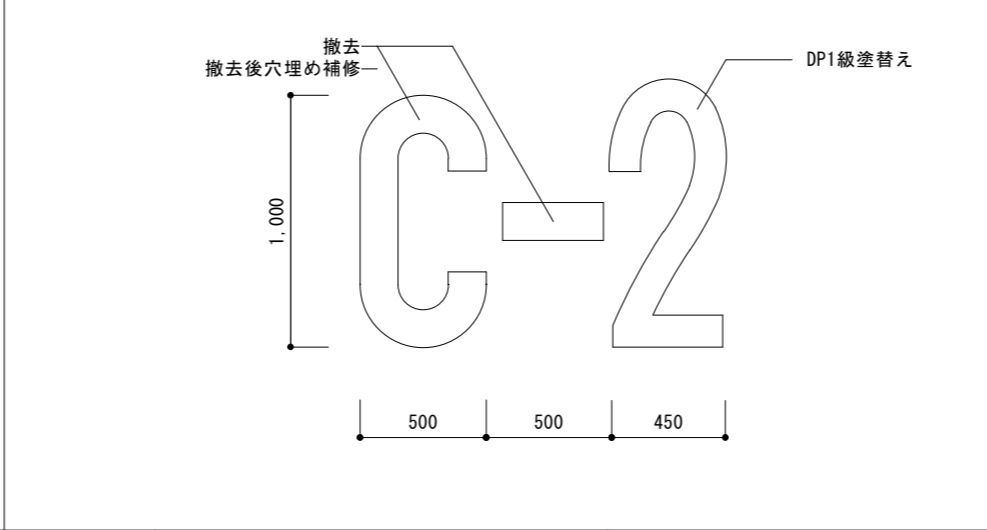
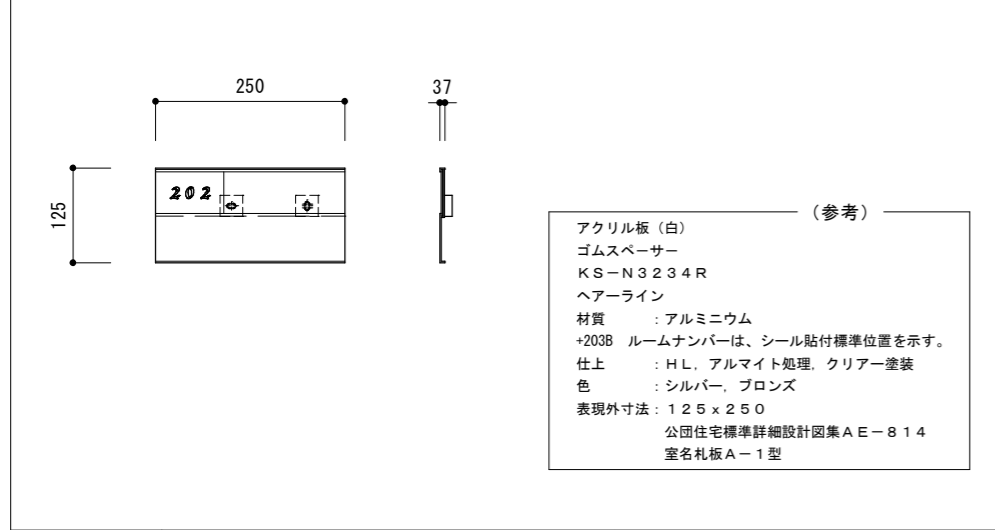
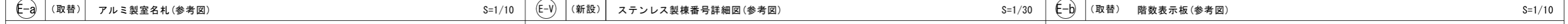
記号	ALD 101	ALD 102	ALD 103	ALW 101	ALW 102	ALW 103	SD 101
形式	アルミ製両開き扉 袖嵌め殺しスクリーン ランマ付	アルミ製両開き扉 袖嵌め殺しスクリーン ランマ付	アルミ製嵌め殺しスクリーン ランマ付	アルミ製両袖可動片引き窓	アルミ製両袖可動片引き窓	アルミ製引違い窓 (ガラリ付)	鋼製片開きフラッシュ扉 (煙感連動随時閉鎖180° 甲防戸)
姿図							
箇所	エントランスホール (東側)	エントランスホール (西側)	エントランスホール	EVホール (2-8階)	階段室 (2-8階)	EV機械室	階段室 (1階)
改修内容	シーリング打替え	シーリング打替え	シーリング打替え	シーリング打替え/グレンジングビート交換	シーリング打替え/グレンジングビート交換	シーリング打替え	両面、外部見付枠共:DP1級7mm塗装
金物	既存のまま	既存のまま	既存のまま	既存のまま	既存のまま	既存のまま	既存のまま
箇所数	1ヶ所	1ヶ所	1ヶ所	7ヶ所	5ヶ所	1ヶ所	1ヶ所
記号	SD 102	SD 103	SD 104	SD 105	SD 106	SD 107	SD 108
形式	鋼製片開きフラッシュ扉 (煙感連動随時閉鎖90° 甲防戸)	鋼製片開きフラッシュ扉 (煙感連動随時閉鎖90° 甲防戸)	鋼製片開きフラッシュ扉	鋼製片開きフラッシュ扉	鋼製点検扉	鋼製両開きフラッシュ扉	屋上侵入防止扉
姿図							
箇所	EVホール (2-8階)	階段室 (2-8階)	階段室出入口 (屋階) 開閉器室 (1階)	EV機械室	PS、床下、配線ピット、点検口	トランス室	階段室 8階
改修内容	両面、外部見付枠共:DP1級7mm塗装	両面、外部見付枠共:DP1級7mm塗装/シーリング打替え	両面、外部見付枠共:DP1級7mm塗装/シーリング打替え	片面、外部見付枠共:DP1級7mm塗装/シーリング打替え	両面、外部見付枠共:DP1級7mm塗装	片面、外部見付枠共:DP1級7mm塗装/シーリング打替え	両面:DP1級7mm塗装
金物	既存のまま	既存のまま	既存のまま	既存のまま	既存のまま	既存のまま	既存のまま
箇所数	7ヶ所	7ヶ所	2ヶ所	1ヶ所	10ヶ所	1ヶ所	1ヶ所



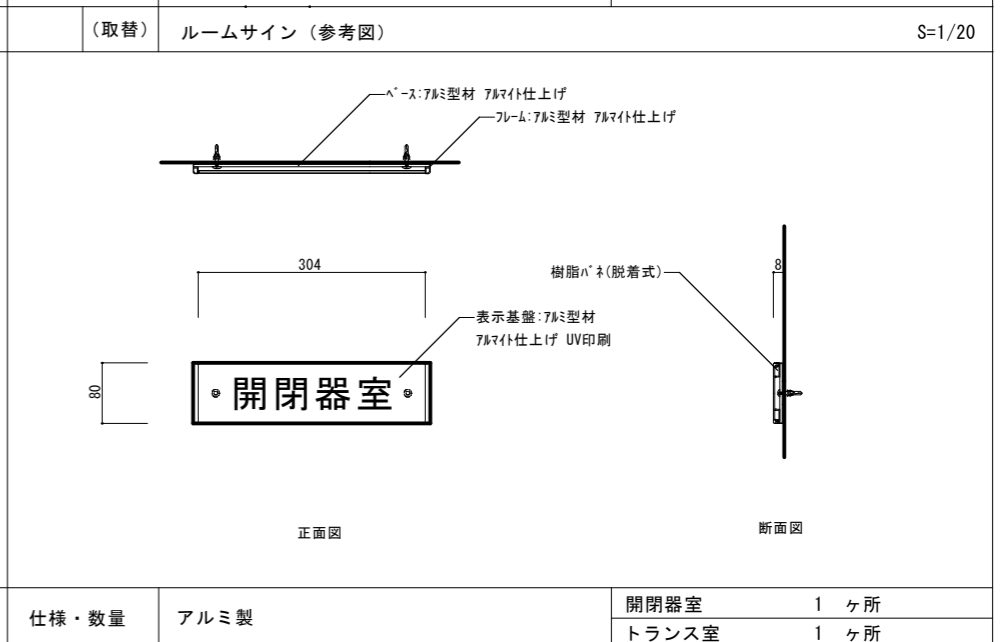
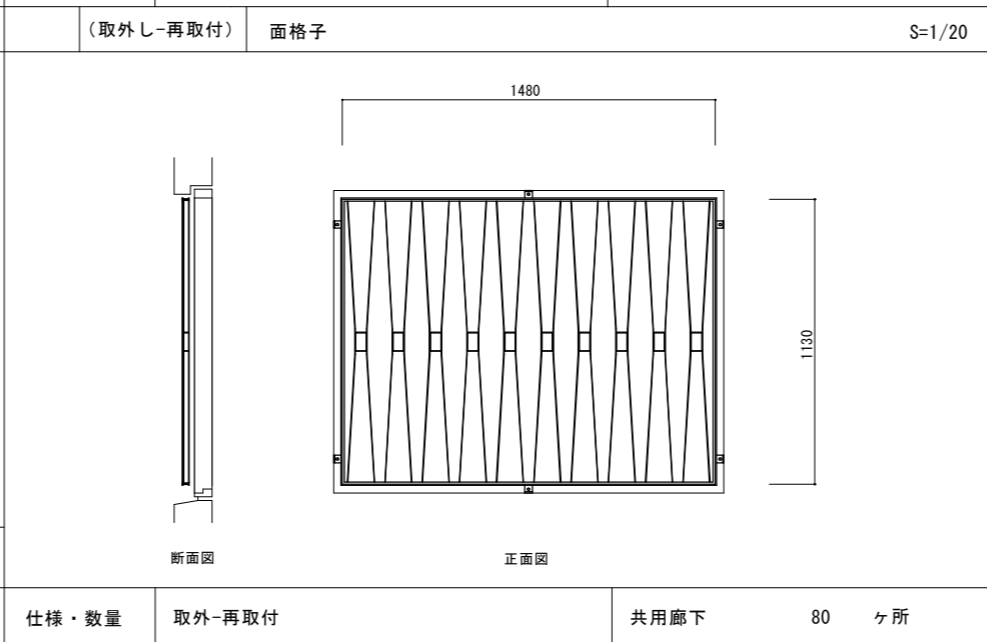
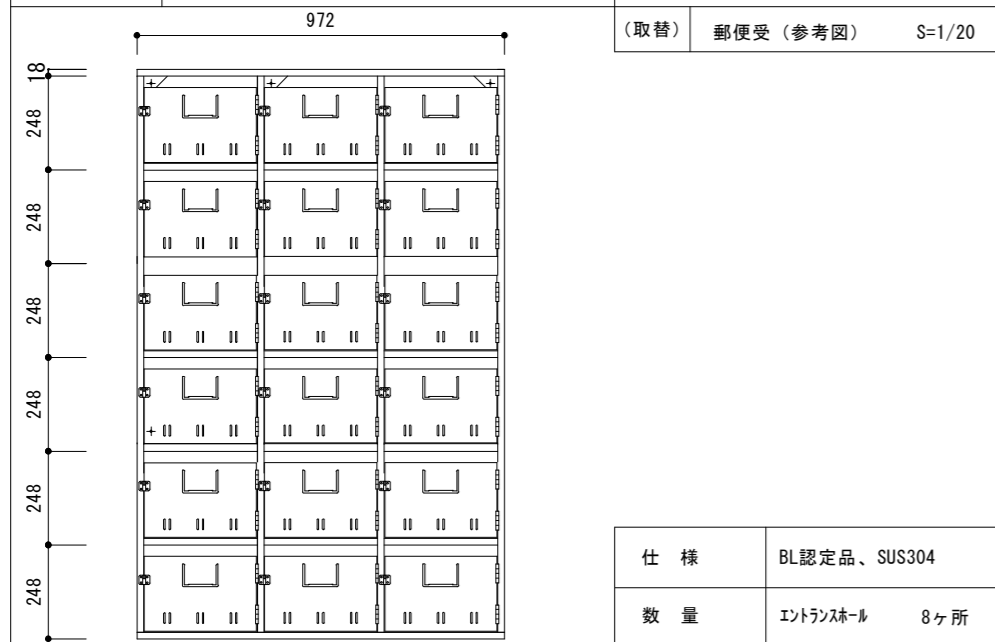
千葉市住宅供給公社	工事名 千葉市営住宅鎌取団地2号棟東外壁改修工事	設計年月日	令和 6 年 3 月 日	変更年月日	令和 年 月 日	図 面 名	2号棟東 建具表2	縮 尺	1/100	図 面 番 号	A-21
		特記事項		特記事項							



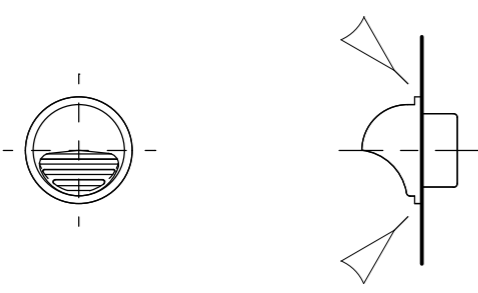
仕様・数量	アルミ製シルバー枠ビニールサ-貼り	1800×900(EV棟-1階) 1ヶ所 1200×900(EV棟-2~8階) 8ヶ所	仕様・数量	アルミ製シルバー	80 セット	仕様・数量	SUS304,7ミ付	10 ヶ所
-------	-------------------	--	-------	----------	--------	-------	------------	-------

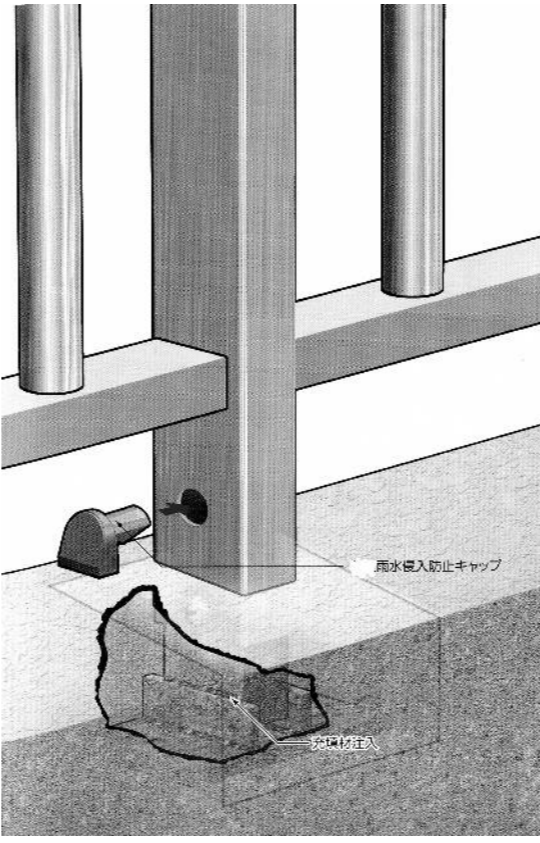


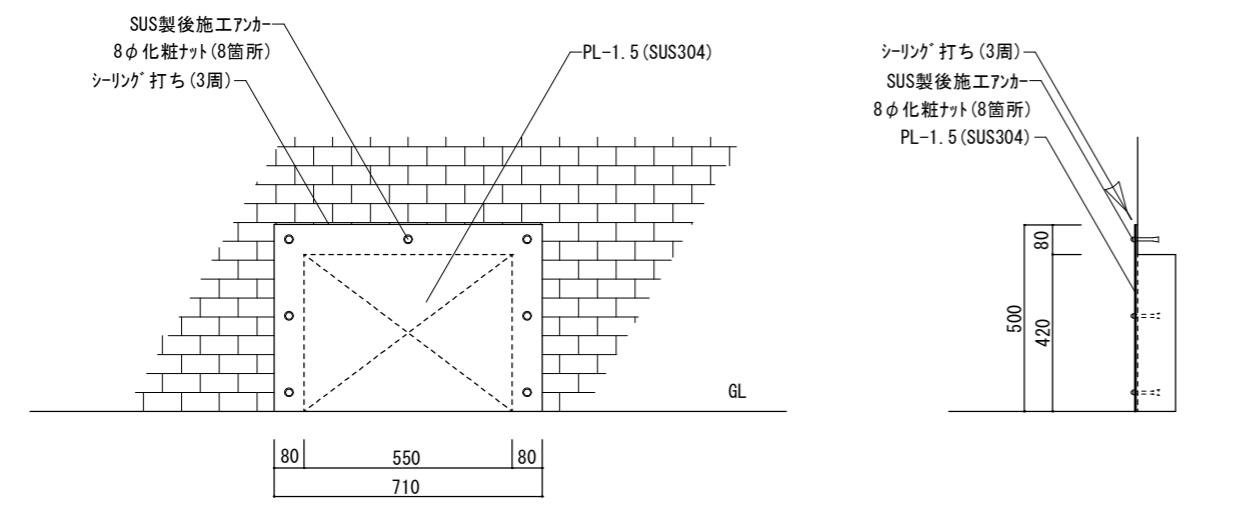
仕様・数量	BL認定品, SUS304	80 ヶ所	仕様・数量	SUS304	C-撤去 2:DP1級塗替え	1 ヶ所	仕様・数量	表示板:SUS304 t=0.5HL 文字:シルク印刷	階段室 8 ヶ所 外部階段 8 ヶ所
-------	---------------	-------	-------	--------	-------------------	------	-------	-----------------------------	-----------------------



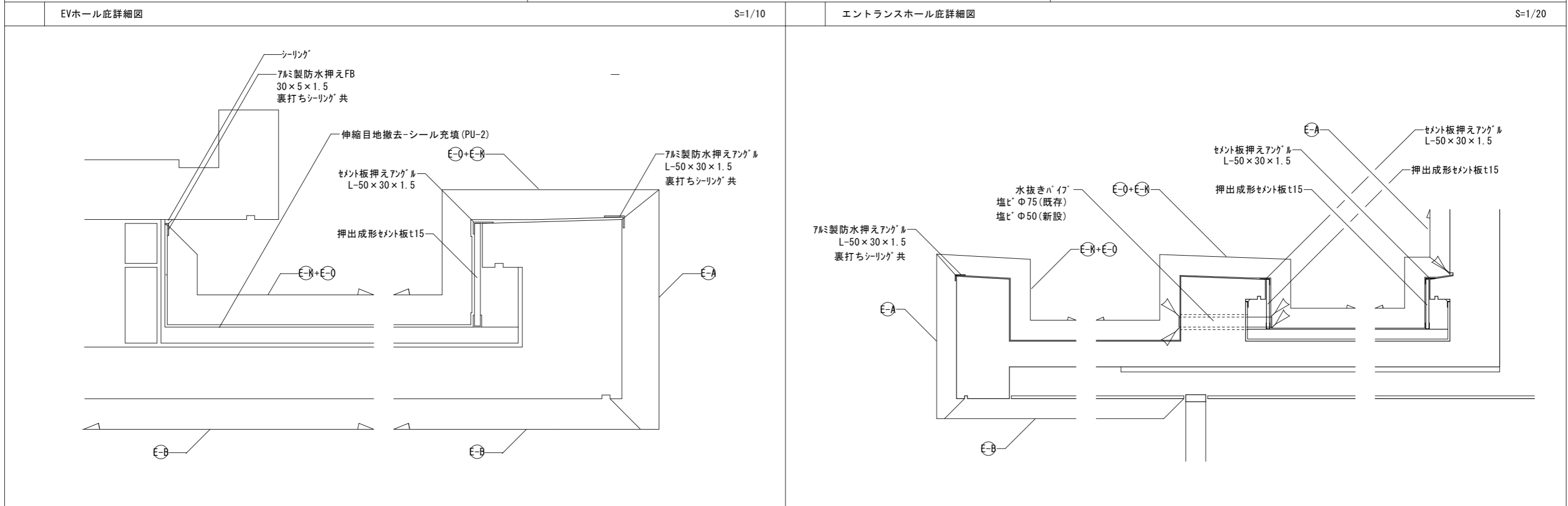
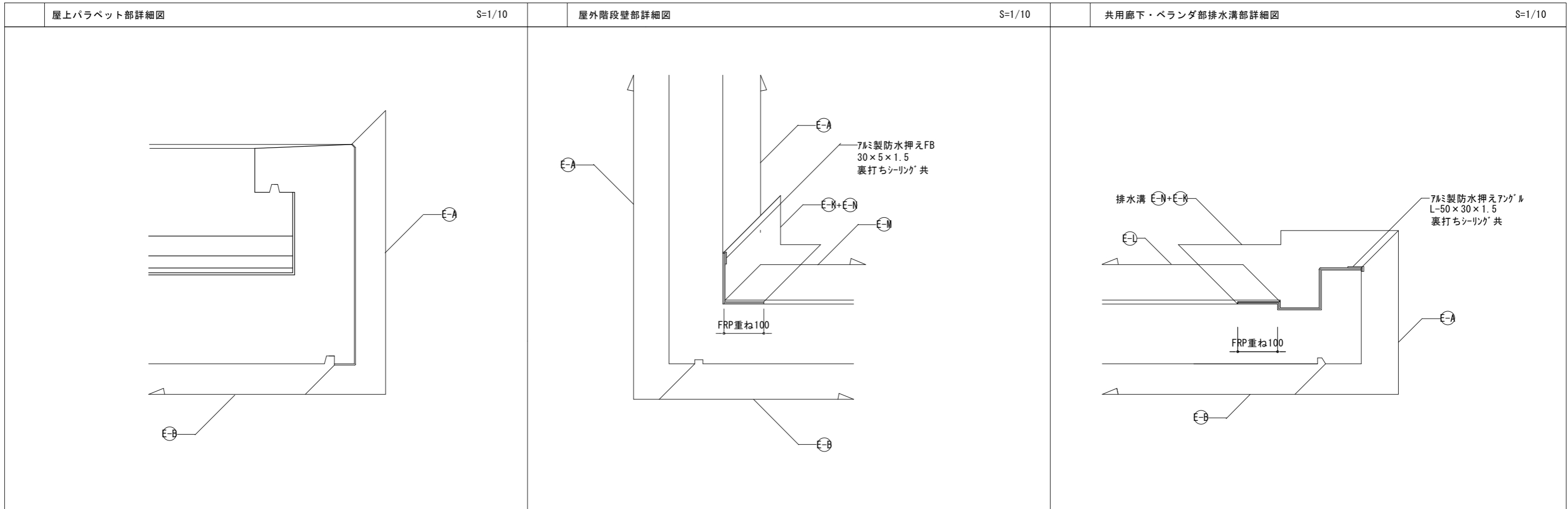
千葉市住宅供給公社	工事名 千葉市営住宅鎌取団地2号棟東外壁改修工事	設計年月日	令和 6 年 3 月 日	変更年月日	令和 年 月 日	図 面 名	2号棟東 詳細図1	縮 尺	1/10・1/20 1/30	面 番 号	A-22
		特記事項		特記事項							

E-i (取替) SUS丸型がり		S=1/10		W-P (改修) ベランダアルミ製手摺支柱柱脚部グラウト材充填補修詳細図(参考図)					
				<table border="1"> <tr> <td colspan="2">支柱ヶ所数</td> </tr> <tr> <td>2号棟 東</td> <td>895ヶ所</td> </tr> </table>		支柱ヶ所数		2号棟 東	895ヶ所
				支柱ヶ所数					
2号棟 東	895ヶ所								
仕様・数量		SUS製	150φ(共用廊下) 80ヶ所	100φ(共用廊下) 80ヶ所	<p>アルミ手摺補修手順</p> <p>1. 工程</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 手摺柱脚廻りのモルタル充填部の浮きを確認する 2. 同部の浮きのある場合はモルタルを撤去する 3. 同部金物に錆のある場合は、十分ケレンして錆止め処理を行う 4. 樹脂モルタルを充填して、同部を復旧する 5. 以下に、柱脚部補強を示す。 <ol style="list-style-type: none"> ①支柱穿孔位置は支柱側面を基本とし、笠木下端から50mm前後、併せて支柱足元の躯体から25~50mm程度の計2ヶ所とする ②下部穿孔部位は充填材材充填口とする ③孔径はφ9mmとする ④穿孔にて発生した切削屑・塵埃等を清掃する ⑤支柱足元の穿孔口より内部の滞留水をポンプ等にて吸引排水する ⑥穿孔箇所廻りの養生を行う ⑦穿孔口よりエポキシ樹脂系グラウト材を穿孔口下端まで充填させる ⑧グラウト材の目減りが確認された場合は、追加注入を行う ⑨養生の撤去・清掃を行う <p>2. 施工検査</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 補強箇所へのグラウト材充填量の不足がないこと、若しくは穿孔部の閉塞がない様目視にて確認する <p>3. 完成状態</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. グラウト材充填量の不足・過剰充填のないこと 2. 穿孔部が閉塞されていないこと <p>※グラウト充填材料：土木建築用低粘度エポキシ樹脂（湿潤面施工可能型） ※ モルタル浮きがない場合、5の作業のみを行う ※ 雨水進入防止キャップは任意とする</p>				

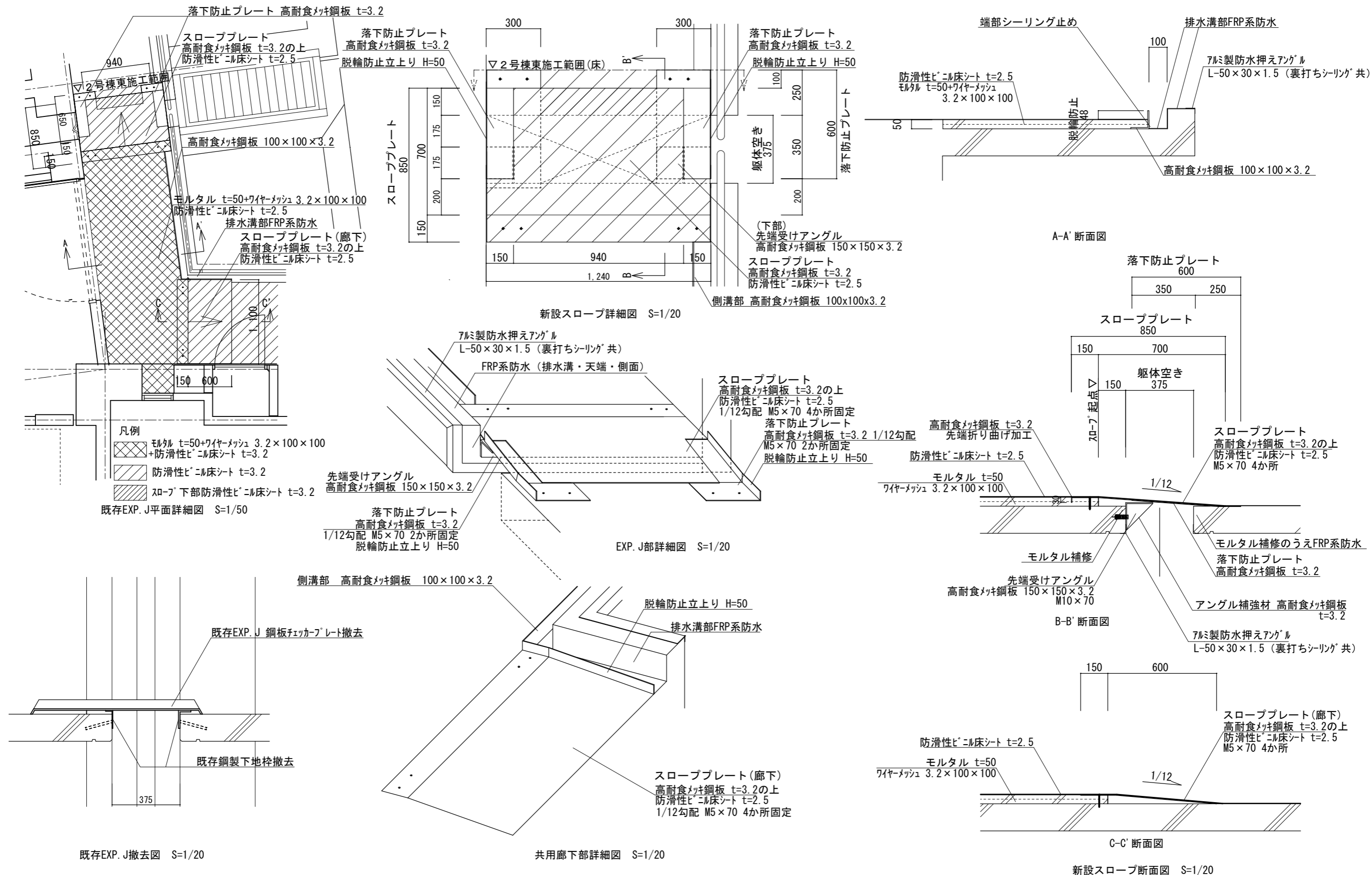


東面外壁穴フサギ詳細図		S=1/20	
			

千葉市住宅供給公社	工事名 千葉市営住宅鎌取団地2号棟西外壁改修工事	設計年月日	令和6年3月日	変更年月日	令和 年 月 日	図面名	2号棟西 詳細図2	縮尺	1/10	図面番号	A-23
		特記事項		特記事項							



千葉市住宅供給公社	工 事 名 千葉市営住宅鎌取団地2号棟東外壁改修工事	設計年月日	令和 6 年 3 月 日	変更年月日	令和 年 月 日	図 面 名	2号棟東 詳細図3	縮 尺	1/10	図 面 番 号	A-24
		特記事項		特記事項							



千葉市住宅供給公社

工事名

千葉市営住宅鎌取団地2号棟東外壁改修工事

設計年月日

令和 6 年 3 月 日

特記事項

変更年月日

令和 年 月 日

特記事項

図

2号棟東 詳細図4

面

名

縮

1/20・1/50

尺

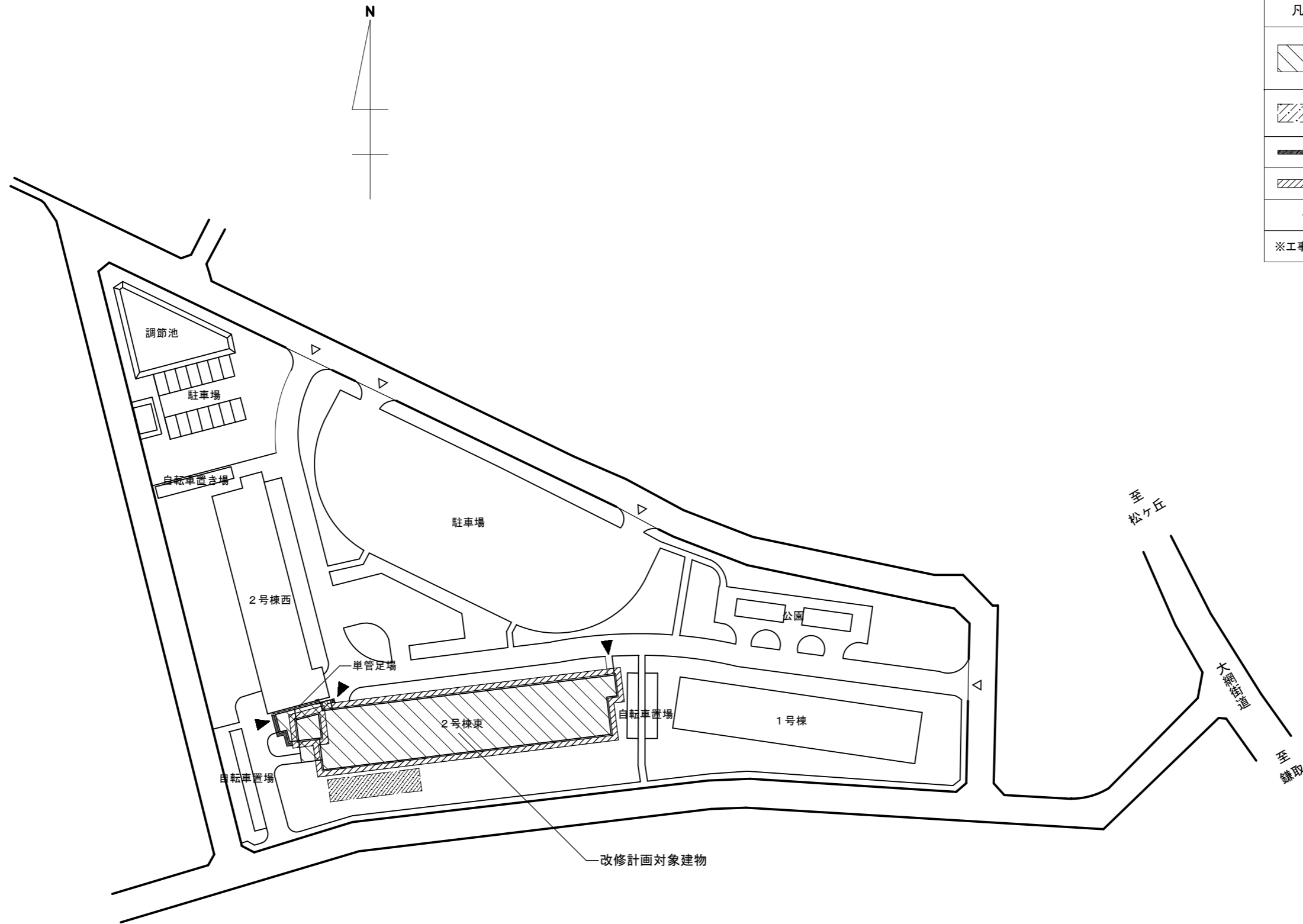
図

A-25

面

番

号



凡例	
	工事対象建物 現場事務所 空き住戸：2棟310号室
	資材置場
	手摺先行足場：W600
	手摺先行足場：W1200
	居住者出入口
※工事車両駐車場は空き駐車場を使用する	

仮設計画図 S=1/1000

千葉市住宅供給公社	工事名	設計年月日	令和 6 年 3 月 日	変更年月日	令和 年 月 日	図面名	縮尺	1/1000	図面番号	A-26
	千葉市営住宅鎌取団地2号棟東外壁改修工事	特記事項		特記事項						

仮設計画図(参考図)